

第六次鳴門市総合計画

実施計画

平成29年(2017年)度～平成31年(2019年)度

平成29年度実績まとめ



うずひめちゃん

平成 30年 9月
鳴 門 市



うずしおくん

・・・・鳴門市マスコットキャラクター・・・・

目 次

I 実施計画の実績の取りまとめについて	1
II 総合計画体系図	3
III 成長戦略	5
IV 実施計画実績 総括表	7
V 実施計画実績	8
第1章 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	8
第1節 豊かで活力あふれるまち になると	8
第2節 伝えたい 魅力あふれるまち になると	15
第2章 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	22
第1節 ひとにやさしく健康で安らげるまち になると	22
第2節 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち になると	33
第3節 たくましく生きる力を育むまち になると	37
第4節 生きがいあふれるまち になると	44
第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり	49
第1節 安心して暮らせるまち になると	49
第2節 快適に暮らせるまち になると	53
第3節 身近に自然を体感できるまち になると	60
第4章 おおきく躍動みんなで創るまちづくり	63
第1節 全員参加で創るまち になると	63

I 実施計画の実績の取りまとめについて

策定基準日：平成30年4月1日

- 1 本市では、第六次鳴門市総合計画に基づき、計画的かつ効率的な行財政運営を進めるため、向こう3か年の具体的施策・事業を示した実施計画を策定している。
実施計画の進捗状況を把握し、必要に応じ所要の見直しを行うため、平成29年度末時点での進捗状況をまとめたものである。
- 2 個別の事業について、上段には事業概要及び備考、下段には平成29年度の実績【進捗状況・平成29年度実施内容及び実績・決算見込額・計画通りできなかった理由】を表記した。
上段の平成29年度事業費の欄は、平成29年度の当初予算額を示しており、なお、補正及び前年度からの繰越などにより、平成29年度事業費を決算見込額が上回った事業及び次年度への繰越があった事業については、以下のとおり最終事業費として（ ）書きで記載した。

- (1) 事業費 →平成29年度当初予算額
- (2) 最終事業費 →決算見込額+平成30年度への繰越額
- (3) 決算見込額 →平成29年度歳出決算見込額(千円未満は切り上げ)
(平成28年度からの繰越決算見込額を含む)

- 3 平成28年度から29年度へ予算を繰り越した事業については、繰越決算見込額を決算見込額に含めるとともに、その額を決算見込額の下段に『 』書きで表記した。
また、平成29年度から平成30年度へ予算を繰り越した事業については、繰越額を備考欄に『 』書きで記載した。

なお、「進捗状況」欄の区分については、次のとおりである。

- (1) 前倒し実施 →平成30年度以降のスケジュールの一部又は全部を前倒して実施した
- (2) 計画どおり →平成29年度の取り組み目標を達成できた
- (3) ほぼ計画どおり →平成29年度の取り組み目標をおおむね達成できた
- (4) 未達成 →平成29年度の取り組み目標を達成できなかった
- (5) 未着手 →平成29年度に事業に着手できなかった
- (6) 完了 →平成29年度で事業が完了した
- (7) 終了 →事業の見直し等を行い、平成29年度で事業を終了した

注) 記載内容について(実施計画部分は、平成29～31年度実施計画策定時の内容となる)

- (1) 事業名欄に「新」とあるのは、平成29年度以降の新規事業を表す。
- (2) 事業名欄に「戦」とあるのは、鳴門市総合戦略に掲げる事業を表す。
- (3) 事業名欄に「魅-O-△」等とあるのは、成長戦略に位置付けられている事業を表す。
- (4) 実施内容欄の＜H29年度の取り組み＞の「◎」は、平成29年度からの新規個別項目を示す。
- (5) 事業費欄の表示は次の内容を示す。
 - ①平成29年度当初予算額
 - ②「-」は、事業費が経常的なもの、または計画事業費のみの算出が困難なもの、未定のものなど。
- (6) 事業の進捗状況が計画どおりとならなかった場合、計画どおりできなかった理由を記入する。

【総合計画実施計画（平成29年度実績まとめ）の見方】

◆ 平成29年度の新規事業を示す。 ◆ 「鳴門市総合戦略」に掲げる事業を示す。 ◆ 成長戦略の位置づけを示す。 ◆ 第六次総合計画後期基本計画の施策体系を示す。		◆ 平成29年度当初予算額を示す。 補正及び前年度からの繰越などにより、平成29年度事業費を決算見込額が上回った事業及び次年度への繰越があった事業については、事業費の下に、その額を最終事業費として（ ）書きで記載する。 なお、平成29年度から平成30年度へ予算を繰り越した事業については、繰越額を備考欄に『 』書きで記載する。		
【01 産業の振興と経営基盤の充実強化－(1)地場産業の育成・振興】		(単位：千円)		
事業費	事務事業名	事業概要	事業費	備考
新戦	住1-2-①	地元中小企業が活躍できる環境を行政・経済団体・経営者など様々な機関や人が連携して創出する「エコノミックガーデニング」を実施し、企業の成長・発展を支援し、雇用の創出や税収の増加を図る。	7,826	
担当課	商工政策課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ◎創業者向け融資支援制度の創設 ○企業ニーズ調査、企業間ネットワークの構築 ○鳴門市ががんばる中小企業応援パッケージ事業の実施 ↑ 企業訪問時に企業のニーズ調査を実施したほか、鳴門市中小企業振興基本条例の周知、鳴門市ががんばる中小企業応援パッケージ事業の実施、創業者向け融資支援制度の創設等を行った。		6,352	
◆ 平成29年度事業概要を示す。 ◎は、平成29年度から新規となる個別事項を示す。		◆ 平成29年度歳出決算見込額を示す。 なお、平成28年度から平成29年度へ予算を繰り越した事業については、繰越決算見込額を決算見込額に含めるとともに、その額を決算見込額の下段に『 』書きで記載する。		
◆ 平成29年度実施内容を示す。		◆ 「進捗状況」が、未着手・未達成の場合は、計画通りできなかった理由を記入している。		

Ⅱ 総合計画体系図

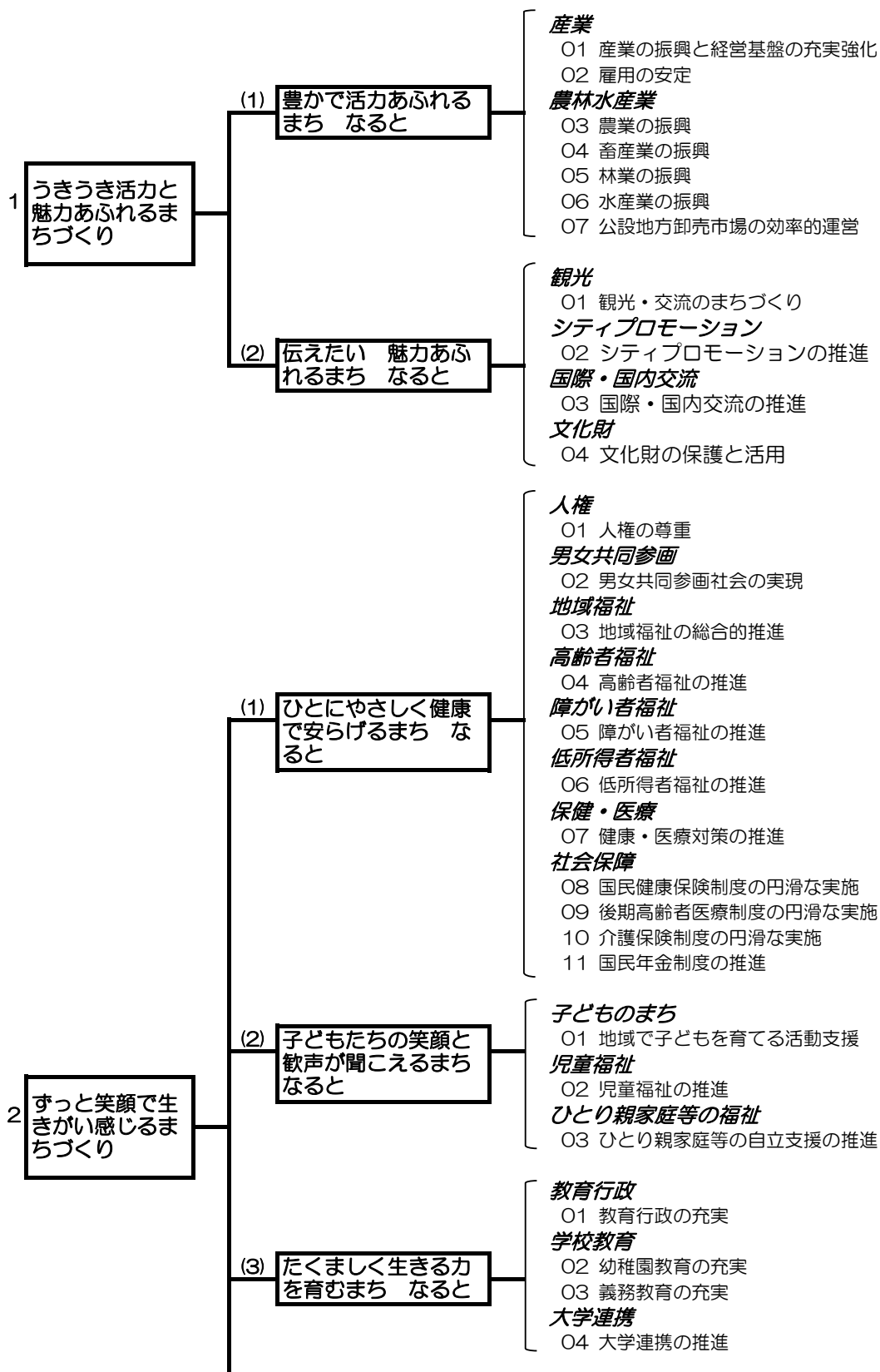
【将来都市像】

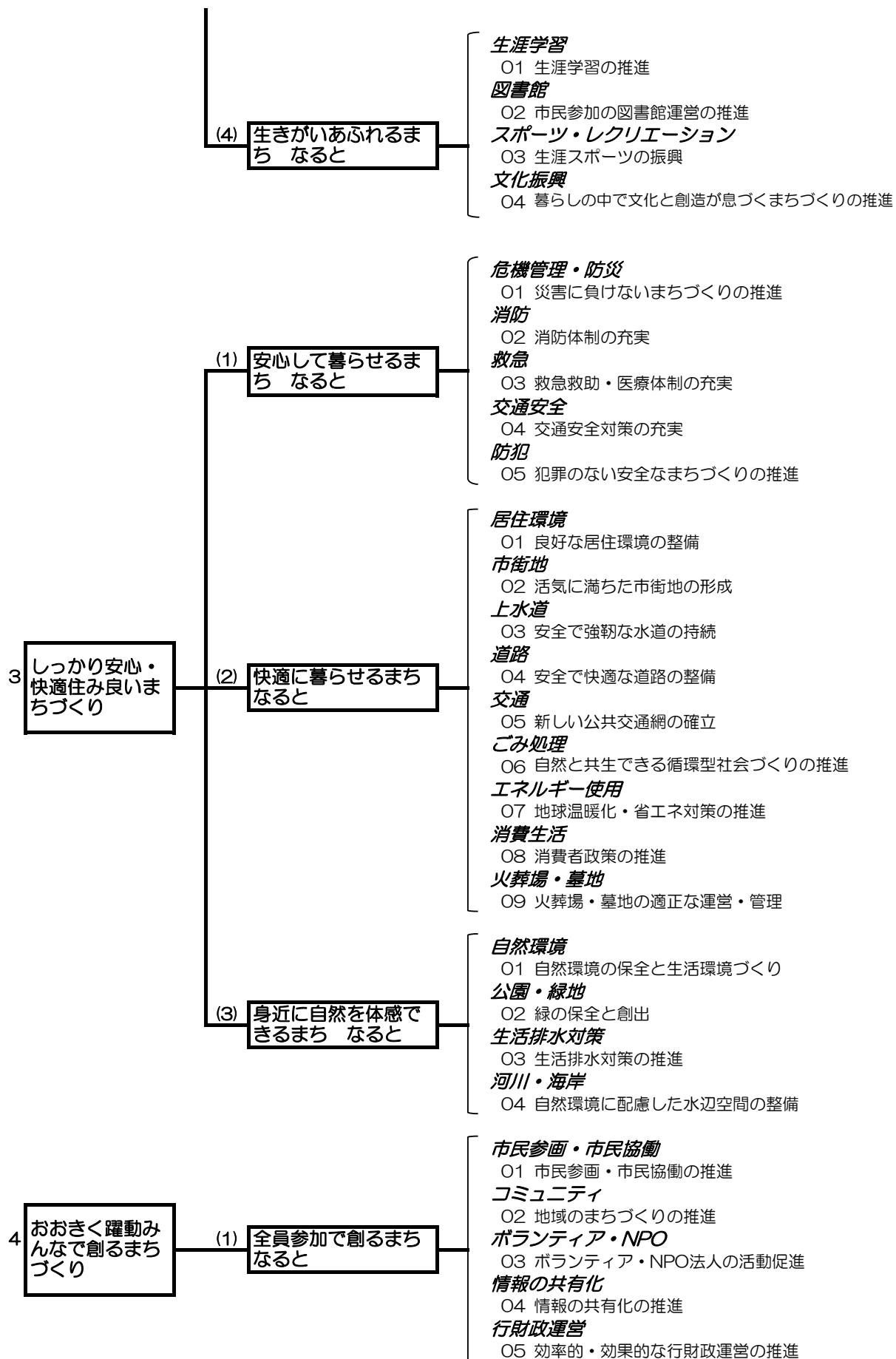
結びあう絆が創る 笑顔と魅力うずまく鳴門

【基本政策(大項目)】

【政策(中項目)】

【小項目・施策】





戦略1 地域の資源を活かし市民が誇れる 魅力づくり ～地域の魅力があふれるまち になると～

魅

1 ブランド力の向上

1 鳴門の魅力づくり

- ① 鳴門海峡の渦潮の世界遺産化推進
- ② 観光ブランドづくり
- ③ 農水産物のブランド化の推進
- ④ アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクトの推進
- ⑤ 四国八十八箇所霊場と遍路道、世界遺産化への協力

2 鳴門の魅力発信

- ① 「橋を渡れば感動の国」セールスプロモーション
- ② イメージアップの推進
- ③ 鳴門ブランドの情報発信強化

3 イベント等の活用

- ① 鳴門市阿波おどり・花火大会のさらなる活性化
- ② 民間事業者との連携強化
- ③ 大型イベント等の誘致・開催の検討

2 誘客の促進とにぎわいと交流の創出

1 基盤整備

- ① 鳴門駅周辺の整備
- ② 外国人観光客の誘客促進
- ③ 文化財の保護と活用
- ④ 公園の整備

2 誘客の促進

- ① 体験型・滞在型観光の振興
- ② にぎわいと交流の創出
- ③ 国際・国内交流の推進
- ④ コンベンションの誘致

戦略2 住んでみたい 住み続けたいまちづくり ～だれもが満足するまち になると～

住

1 いきいきと働くことができるまちづくり

1 新たな産業の創出

- ① まちづくりエリア活用による雇用創出
- ② 企業誘致の推進
- ③ 新たなビジネス展開
- ④ 農漁業における新たな商品開発と六次産業化の推進

2 市内産業の振興

- ① エコノミックガーデニングの推進
- ② ブランド産地生産増進対策
- ③ 農業の高度化
- ④ 農業・漁業経営の安定化
- ⑤ ふるさと納税を活用した地場産品のPR
- ⑥ 広域連携による産業振興

3 雇用支援と後継者対策

- ① 市内企業への就職支援
- ② 農漁業の後継者対策

2 住み心地の良いまちづくり

1 移住者への支援

- ① 移住交流の促進
- ② 政府関係機関の誘致及び企業本社機能の移転誘致

2 社会資本等の整備

- ① 危機管理・防災体制の強化
- ② 消防・救急体制の充実
- ③ 道路の整備・維持管理
- ④ 公共下水道事業の推進と水洗化率の向上
- ⑤ 合併処理浄化槽の普及促進
- ⑥ 浸水対策の実施
- ⑦ 安心・快適な給水の確保

3 住環境の整備

- ① 公共交通機関の確保と整備
- ② 住宅ストックの有効活用
- ③ 住宅のリフォーム支援の実施
- ④ 木造住宅の耐震診断支援・改修支援の実施
- ⑤ 空き家の適正管理及び除却の促進
- ⑥ 都市計画マスタープランの推進
- ⑦ 商店街等の基盤強化
- ⑧ 公共施設等総合管理の検討
- ⑨ 地域医療を考える医療連携強化（鳴門病院等）

4 循環型社会の形成

- ① 循環型社会への取り組み
- ② 地球温暖化・省エネ対策の推進

戦略3 健やかで元気に 笑顔あふれる ひとづくり ～一人ひとりが主役のまち になると～



1 健やかで元気に 笑顔あふれる ひとづくり

1 恋愛・出産の支援

- ① 恋活・婚活の支援
- ② 妊産婦健康管理事業
- ③ 出産前の子育てサポート

3 保護者への支援

- ① 子どもの医療費助成
- ② 女性子ども支援センター事業の推進
- ③ 子育て施策のPR
- ④ 保育料の軽減

5 市民の健康づくり

- ① 健康なと21の推進
- ② がん検診の実施
- ③ 特定健診・特定保健指導の推進
- ④ 国民健康保険被保険者に対する保健事業の実施

2 子育ての環境支援

- ① 子ども・子育て支援事業計画の推進
- ② 子育て相談・支援のワンストップ窓口の設置
- ③ 子どものまちの推進

4 仕事と子育ての両立支援

- ① 保育所・認定こども園における子どもの発達支援
- ② 民間保育施設の施設整備への支援
- ③ 保育環境のさらなる充実
- ④ 健診・発達相談の実施
- ⑤ 幼児教育の推進
- ⑥ 児童クラブでの児童の預かり支援

6 福祉サービスの充実

- ① 高齢者福祉の推進
- ② 地域包括ケアシステムの構築
- ③ 障がい者福祉の推進

2 鳴門のまちを担う ひとづくり

1 教育の充実

- ① 教育行政の充実
- ② 就学前教育の充実
- ③ 義務教育の充実
- ④ 校種間連携の充実
- ⑤ 小中学校における学力向上の取り組み

3 生きがいづくり

- ① 生涯学習の推進
- ② 各種学級（女性・成人・高齢者学級）の開設
- ③ スポーツ活動の推進

2 教育環境の充実

- ① 鳴門教育大学と連携した教育環境の整備
- ② 多様な教育環境の研究
- ③ 学校や幼稚園での防災
- ④ 幼・小・中における給食の実施
- ⑤ 学校（園）施設の耐震化及び教育環境の改善等

3 人が輝く仕組みづくり

1 環境づくり

- ① 市民参画・協働の推進
- ② 情報の共有化の推進
- ③ 男女共同参画社会の実現

2 活動の促進

- ① ボランティア・NPO法人の活動促進
- ② コミュニティビジネスの推進
- ③ 大学連携の推進

Ⅳ 実施計画実績 総括表

(単位：千円)

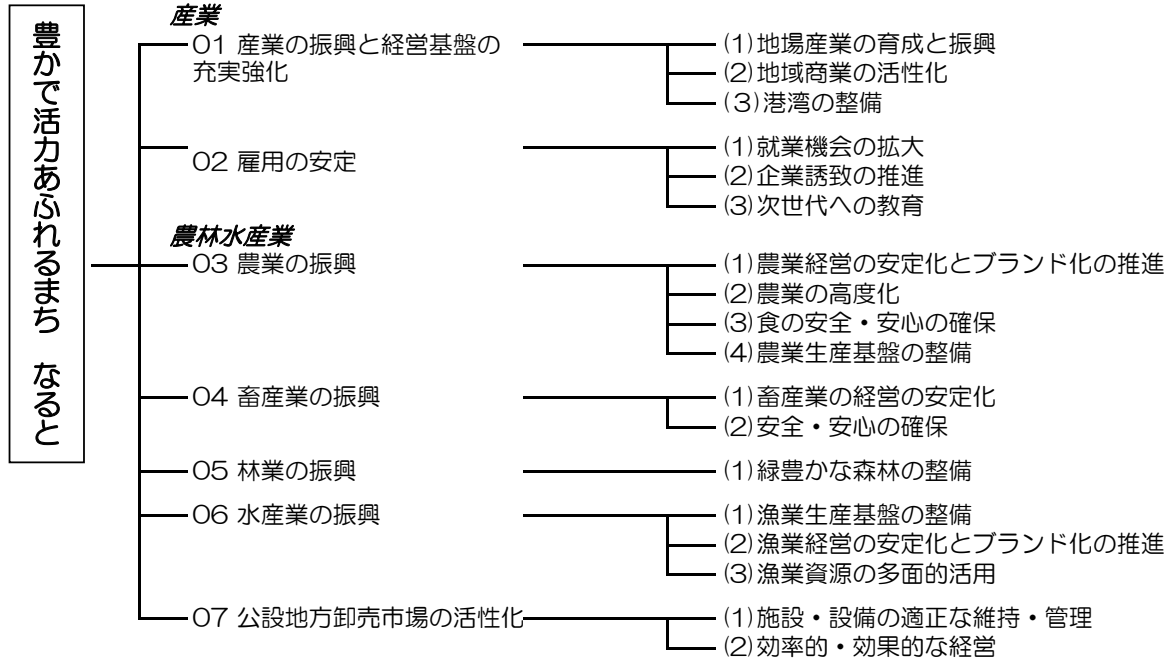
項 目	H29年度 事業数	H28年度から H29年度への繰越	H29年度事業費			進 捗 状 況						
		繰越決算見込み額	計画額 (当初予算額)	最終事業費 (H28からの 繰越を含む)	決算見込み額 (H30への 繰越を除く)	前倒し 実 施	計 画 どおり	ほぼ 計画 どおり	未達成	未着手	完了	終了
1 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	32	0	316,375	283,243	283,243	0	20	7	5	0	0	0
(1) 豊かで活力あふれるまち になると	15	0	126,536	105,403	105,403	0	11	2	2	0	0	0
(2) 伝えたい 魅力あふれるまち になると	17	0	189,839	177,840	177,840	0	9	5	3	0	0	0
2 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	65	2,644,205	2,164,991	5,020,425	4,295,401	0	36	13	8	0	8	0
(1) ひとにやさしく健康で安らげるまち になると	26	0	745,540	636,365	636,365	0	10	7	5	0	4	0
(2) 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち になると	10	60,455	427,261	487,829	487,829	0	4	3	1	0	2	0
(3) たくましく生きる力を育むまち になると	17	2,582,544	790,309	3,718,978	2,993,954	0	14	1	0	0	2	0
(4) 生きがいあふれるまち になると	12	1,206	201,881	177,253	177,253	0	8	2	2	0	0	0
3 しっかり安心・快適住み良いまちづくり	35	292,020	1,427,525	1,531,186	1,144,175	0	16	16	2	0	1	0
(1) 安心して暮らせるまち になると	10	57,679	408,444	334,779	229,163	0	4	6	0	0	0	0
(2) 快適に暮らせるまち になると	18	71,582	663,308	688,573	565,015	0	9	7	1	0	1	0
(3) 身近に自然を体感できるまち になると	7	162,759	355,773	507,834	349,997	0	3	3	1	0	0	0
4 おおきく躍動みんなで創るまちづくり	19	0	418,075	425,174	425,174	0	14	0	2	0	3	0
(1) 全員参加で創るまち になると	19	0	418,075	425,174	425,174	0	14	0	2	0	3	0
1 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	32	0	316,375	283,243	283,243	0	20	7	5	0	0	0
2 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	65	2,644,205	2,164,991	5,020,425	4,295,401	0	36	13	8	0	8	0
3 しっかり安心・快適住み良いまちづくり	35	292,020	1,427,525	1,531,186	1,144,175	0	16	16	2	0	1	0
4 おおきく躍動みんなで創るまちづくり	19	0	418,075	425,174	425,174	0	14	0	2	0	3	0
合 計	151	2,936,225	4,326,966	7,260,028	6,147,993	0	86	36	17	0	12	0

H30年度への繰越額（総額：1,112,035千円）

V 実施計画実績

第1章 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり
第1節 豊かで活力あふれるまち なんと

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【01 産業の振興と経営基盤の充実強化－(1)地場産業の育成・振興】

(単位：千円)

No.99	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住1-2-①	地元中小企業が活躍できる環境を行政・経済団体・経営者など様々な機関や人が連携して創出する「エコノミックガーデニング」を実施し、企業の成長・発展を支援し、雇用の創出や税収の増加を図る。	7,826	
地域経済活性化推進事業（エコノミックガーデニング）				
担当課	商工政策課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ◎創業者向け融資支援制度の創設 ○企業ニーズ調査、企業間ネットワークの構築 ○鳴門市ががんばる中小企業応援パッケージ事業の実施 ----- 企業訪問時に企業のニーズ調査を実施したほか、鳴門市ががんばる中小企業応援パッケージ事業の実施、創業者向け融資支援制度の創設等を行った。 また、新規施策の検討や事業の見直しのため、中小企業振興施策検討委員会を開催した。 ○ががんばる中小企業応援パッケージ事業利用件数 目標15件、実績14件		6,352	

(単位：千円)

No.100	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	地場産品振興対策事業	国の伝統的工芸品である大谷焼の技術・技法の保護に努めるほか、各種イベント等でのPRを通じて、本市の地場産品の振興を図る。	3,837	
担当課 商工政策課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○鳴門市フェアの開催 ○大谷焼振興事業への支援 「大谷焼の里スプリングフェスタ」、大谷焼窯まつり」の開催支援により、大谷焼の普及を図った。 また、市内外のイベントへの出展により、地場産品のPRに努めた。 鳴門わかめのブランドの保護、発展のため、わかめの同位体検査及びふるさと名物応援宣言を実施した。 ○地場産品PRイベントへの出展、支援回数 目標4件、実績10件		3,217	

(単位：千円)

No.12	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住1-1-③ 鳴門産品販路開拓支援事業	鳴門産品の全国的な知名度向上、売上増加を目指し、市内企業等の販路開拓を支援する。	648	
担当課 戦略企画課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○商談会を通じた販路開拓支援 地場産品の販路開拓を行うため、地方銀行と協力し、「地方銀行フードセレクション」や「『食の魅力』発見商談会」の出展ブースの買い取りを行うなど、市内事業者5社の出展支援を実施した。 ○事業活用事業者数 目標5社、実績5社		648	

(単位：千円)

No.13	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住1-1-③ なるとビジネスプランコンテスト開催事業	地域活性化につながる新たな事業を創出するため、大学との協働のもと、ビジネスプランコンテストを開催する。	1,070	
担当課 戦略企画課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○なるとビジネスプランコンテストの開催 ○優秀者等への創業支援 20件のプランの応募があり、プラン作成講座や書類審査の結果、7件を最終選考の対象とした。またプレゼンテーション講座の開催やプランのブラッシュアップを経て、最終選考会をキョーエイ4階で実施。公開でプレゼンテーションを行い、グランプリ1件、準グランプリ1件を選出した。 ○プラン応募者数 目標15件、実績20件		846	

【02 雇用の安定－(1)就業機会の拡大】

(単位：千円)

No.101	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住1-3-①	人材を求める企業と求職者のマッチング及び市内企業に対する理解促進を通じて、地場産業の振興に寄与する。	626	
就職マッチング事業				
担当課 商工政策課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○鳴門市就職マッチングフェアの開催 ○市内企業へのインターンシップの実施 徳島労働局との「雇用対策協定」に基づき、合同就職面接会と企業ミニ面接会を実施した。 また、鳴門渦潮高校、市内中学校のインターンシップ事業に協力し、広報物を作成して、地元就職を考えるきっかけづくりを行った。 ○就職者数（臨時雇用含む） 目標15人、実績14人		567	

【02 雇用の安定－(2)企業誘致の推進】

(単位：千円)

No.102	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住1-1-②	県内外の企業を市内に誘致することにより、就業機会の増大や地域経済の活性化等を図り、活力あるまちづくりを推進する。	9,825	
企業誘致推進事業				
担当課 商工政策課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○遊休資産情報の活用による立地希望業者とのマッチング ○サテライトオフィス誘致の推進 ○改正前企業立地奨励条例奨励指定による補助金の交付 ◎改正企業立地奨励条例の施行 ◎雇用奨励金制度の創設 市内への立地希望企業に対し、金融機関等と連携し、土地・建物情報の提供を行った。 企業立地奨励条例指定企業へ奨励金を交付したほか、企業誘致各種支援制度を活用し、企業誘致を行った。 ソフトノミックスパークB-1号地については、新たな事業者へ分譲を予定し、分譲内容について検討を行った。 ○企業進出件数（市内企業増設を含む。） 目標1件、実績2件		9,657	

【03 農業の振興－(1)農業経営の安定化とブランド化の推進】

(単位：千円)

No.112	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住1-1-④ 農漁業6次産業化推進事業	関係機関との連携のもと、農漁業の6次産業化や農商工連携への取り組みを進め、生産者の所得確保や付加価値の拡大、新ビジネスの創出による産業の高度化を図る。	3,985	
担当課：農林水産課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
未達成	<H29年度の取り組み> ○トップセールスの実施 ○6次産業化に取り組む経費（一部）の助成 ○産直施設基礎調査への助成 関東圏の大手量販店及び関西圏のイベント（神戸市場まつり）に生産者、商工事業者、観光協会等と連携し、本市農水産物及び加工品等のPR・キャンペーンに取り組んだ。 農漁業6次産業化推進支援事業により、レンコンを活用した新商品の開発を支援した。 また、JA大津松茂が進めている産直施設建設のための基礎調査に対し、支援を行った。 ○生産者等の自主的取り組み数 目標10件、実績3件		2,185	消費地でのセールスやPR活動を3回実施するとともに、新商品の開発支援や、新たな産直施設建設に向けた支援を実施したが、六次産業化法による計画認定を目指す新たな生産者等については、従前の3件にとどまったため。

(単位：千円)

No.113	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	魅1-1-③ 住1-2-② ブランド産地推進事業（農業）	ブランド戦略の基本方針や振興計画等を定めた「鳴門ブランド戦略計画書」に基づき、関係機関と連携しながら生産・流通・販売振興に取り組み、本市農産物の総合ブランド化を図る。	2,701	
担当課：農林水産課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○農協等との連携によるブランド化の推進 ○外来生物対策及び害虫防除対策の実施 ○手入れ砂等の購入費用に対する助成 農協等の関係機関と連携して農産物のPRを行うとともに、市内産直、ブランド化イベント（鳴門らっきょうの花祭り等）の開催を支援した。 レンコン食害対策を行い、ブランド産地の生産振興を図った。 かんしょ栽培用の手入れ砂及びレンコン田の太陽熱消毒に要する被膜フィルム・石灰窒素の購入に対する支援を実施した。 ○農産物品目取り組み数 目標5品目、実績5品目		2,073	

(単位：千円)

No.114	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	魅1-1-③			
	コウノトリブランド推進事業	本市に飛来しているコウノトリに着目し、地元農産物のブランド化と地域の活性化を図る。	2,875	
	担当課：農林水産課		最終事業費 (5,818)	
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○認証制度の確立 ○調査研究及び対応強化 「鳴門市コウノトリブランド認証制度」の運用を開始し、22件の認証を行った。(青果21件、レンコン葉茶1件)「コウノトリ定着推進連絡協議会」の活動の中で、マナー対策等を実施するとともに、県周辺対策警備業務を実施した。 また、鳴門藍住農業支援センター、JAと連携し、「エコファーマー」の認定推進を行った。 ○コウノトリブランド認証件数 目標10件、実績22件		5,818	

(単位：千円)

No.115	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	住1-3-②			
	農業担い手育成対策事業	認定農業者及び農業生産法人等の担い手の育成・確保や農地の効率的利用促進、耕作放棄地の解消を目指し、引き続き、経営改善計画の作成指導や優良農地の担い手への利用促進と農業の高度化を進める。	—	
	担当課：農林水産課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○認定農業者及び農業生産法人等の育成・確保 ○農地の効率的利用促進 認定審査会を開催し、認定農業者の更新、市内各農協等と連携した新規認定農業者を確保した。また、認定審査にあたり、地域内のJA・県農業支援センターと連携し、効率的な経営改善計画の作成指導に努めることで、農地の効率的利用促進に努めた。 ○認定農業者数 目標420人、実績394人		—	

(単位：千円)

No.116	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 住1-2-③ 農業担い手育成対策事業 (新規就農総合支援事業)	就農を希望する人・法人等に対する支援等に取り組み、多様な農業生産形態による本市農業の担い手を育成・確保する。	33,000	
	担当課 農林水産課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○青年就農給付金制度による支援など 農協・県等と連携した農業技術・経営に関する指導、耕作農地の紹介、農業委員等と連携した就農相談、補助事業による就農支援など、新規就農者への支援に総合的に取り組んだ。 ○新規就農希望者相談・指導件数（経営継承除く） 目標12件、実績17件		17,530	

【03 農業の振興－(4) 農業生産基盤の整備】

(単位：千円)

No.117	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	多面的機能支払交付金事業	農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域による共同活動や農業者による営農活動を総合的に実施する。	53,118	
	担当課 農林水産課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○地区自然保全協議会等の活動支援 鳴門市内17団体において農村資源（農道・水路・パイプライン）などの保管理や農村環境の向上として植栽活動等を行った。 ○活動人数 目標10,698人、実績12,551人		50,877	

【05 林業の振興－(1) 緑豊かな森林の整備】

(単位：千円)

No.118	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	鳥獣被害対策事業	野生鳥獣による農作物への被害が大きいため、農作物への被害防止と野生生物との棲み分け・共存を図る。	642	
	担当課 農林水産課		最終事業費 (657)	
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○有害鳥獣駆除対策協議会への活動経費助成 有害鳥獣駆除対策協議会に委託し、捕獲檻や銃器により、サルやイノシシの有害鳥獣駆除を行った。 ○サル、イノシシ捕獲数 目標400匹、実績435匹		657	

【06 水産業の振興－(1) 漁業生産基盤の整備】

(単位：千円)

No.119	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	とくしま海岸漂着物等地域対策推進事業（掃海事業）	漁業環境の悪化や水産資源の枯渇による漁獲高の減少対策として、漁場の環境保全に努め、安定的な漁業生産を図る。	3,000	
	担当課：水産振興室			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
未達成	<H29年度の取り組み> ○海底堆積物の除去 徳島県北部底曳網協会所属の小型底曳網船により、播磨灘沖に沈降する堆積物を除去し、廃棄物処理業者に引き渡し処理した。 ○堆積物除去量 目標53m ³ 、実績14m ³		1,746	海底の堆積物の量は、毎年の気象状況によって変わり、除去量について予想が困難だが、堆積物除去量が目標に達しなかったため。

【06 水産業の振興－(2) 漁業経営の安定化とブランド化の推進】

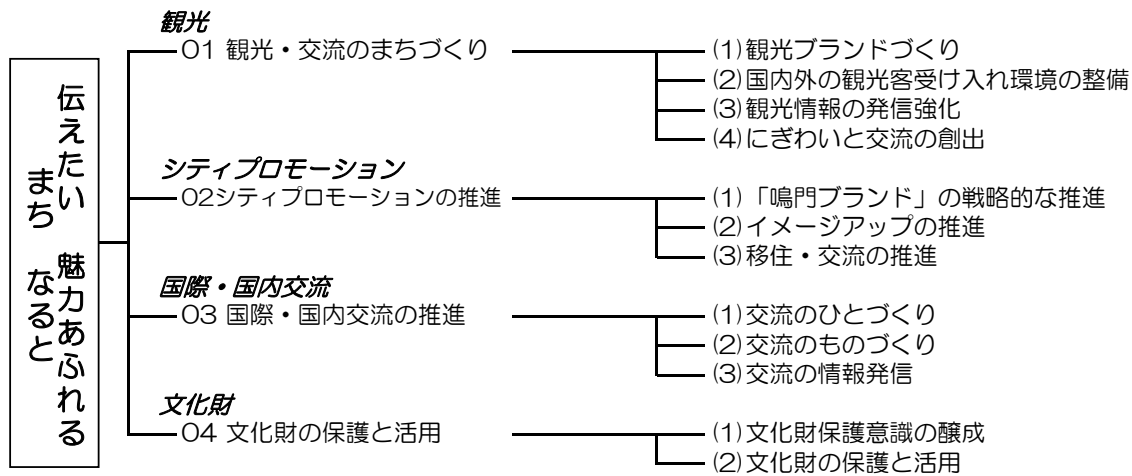
(単位：千円)

No.120	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 住1-3-② ブランド産地推進事業（水産）	本市の特産物「鳴門鯛」「鳴門わかめ」等の販売の促進及び販路の拡大により、本市の基幹産業である水産業の振興を図る。	3,383	
	担当課：水産振興室			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○県内外でのキャンペーンの実施 ○若手漁業者の人材育成 鳴門板野青年会議所との共催により、本市特産品の鮮魚や農産物・加工品などを販売する「大鳴門鯛祭り・鳴門市農水産物フェア」を開催した。また、本市水産物のPRのため、魚のさばき方教室や料理教室、県内外でのイベント等を開催した。 若手漁業者の活動として、ハマチの餌やり体験や他産地への視察を行い、水産物のPRや生産技術の研究に取り組んだ。 ○農水産物フェア来場者数 目標5,000人、実績10,000人		3,230	

第1章 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり

第2節 伝えたい 魅力あふれるまち なんと

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【01 観光・交流のまちづくりー(1)観光ブランドづくり】

(単位：千円)

No.105	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	魅1-1-①			
	なんと観光ブランド化推進事業（鳴門海峡の世界遺産化に向けて）	広域エリアからのさらなる誘客を図るため、鳴門海峡の世界遺産化に取り組むなど、市内各観光地のブランド化を推進する。	3,000	
	担当課：観光振興課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○協議会における鳴門海峡の渦潮世界遺産化の推進 ○鳴門海峡と四国八十八箇所を回る旅行商品の企画・造成に対する助成 協議会においては、文化・自然両分野の学術調査を進めるとともに、鳴門の渦潮の歴史的・文化的価値を次世代に語り継いでいくための語り部養成講座や、国際フォーラムを開催し、多くの方にご参加いただいた。 市においては、AR（拡張現実）を使用したパンフレットの配布や、鳴門海峡と四国八十八箇所を回る旅行商品の企画・造成に対する助成を行うとともに、南あわじ市「島びらき」と本市の「渦開き」を共同開催した。 ○観光入込客数 目標2,000,000人 実績1,885,894人		2,990	

(単位：千円)

No.106	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 魅1-3-① 阿波踊り振興事業	本市を代表する観光資源である鳴門市阿波おどり・納涼花火大会の魅力を高め、県外からの観光客の増加を目指す。	15,130	
	担当課 観光振興課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	＜H29年度の取り組み＞ ○親善都市桐生市から「八木節おどり」や、吉本芸人などゲスト招聘による阿波おどりの充実 ○納涼花火大会の開催 など 「吉本」とのコラボ事業として、ファミリー層をターゲットにした「COWCOW Presents こどもフェス お笑い秘密基地in鳴門」を鳴門市文化会館で上演し、阿波おどり期間中における日中の賑わいを創出した。 阿波おどりでは、鳴門市阿波おどりPR大使の石田靖氏をはじめ、3日間を通じて多数のゲストを招聘することにより誘客を図った。また、親善都市である桐生市「八木節おどり」を招聘し、会場を盛り上げた。 ○鳴門市阿波おどり来場者数 目標80,000人、実績67,000人	15,130	

(単位：千円)

No.107	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 魅1-1-② 「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業	観光キャンペーン及び本市が誇るB級グルメ「鳴ちゆるうどん」のPRにより、観光客の誘引を図る。	666	
	担当課 観光振興課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	計画どおり	＜H29年度の取り組み＞ ○観光パンフレット、鳴ちゆるうどん割引券付チラシ等の年間を通じた配布 ○県内外イベントへの出展 県外での各種キャンペーンや徳島ヴォルティスのアウェイゲームで、「鳴ちゆるうどん」割引券付きPRチラシ等の配布を行った。 また、「鳴門うどん研究会」と連携し、県内イベントにおいてもキッチンカーを利用した「鳴ちゆるうどん」の販売を行い、PRに努めた。 ○割引券利用人数 目標600人、実績702人	376	

【O1 観光・交流のまちづくり(2)国内外の観光客受け入れ態勢の整備】

(単位：千円)

No.108	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	観光ボランティアガイド育成事業	本市の観光資源を紹介・案内できる「なんと観光ボランティアガイド」を育成し、市民参加のもとで観光客受入態勢の整備を図る。	300	
	担当課 観光振興課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	未達成	＜H29年度の取り組み＞ ○観光ボランティアガイド養成講座の開催 ○受講者の増加に向けたPR 観光ボランティアガイド養成講座を開催した。受講者の増加を図るため、各種メディアを活用した広報やイベント参加等によるPR活動を行ったほか、観光ボランティアガイドを活用したツアー企画を旅行エージェントに売り込むなど活躍の機会を広げた。 ○観光ボランティアガイド数 目標50人、実績36人	300	観光ボランティアガイド養成講座の継続実施により、前年度に比べガイド数は増加しているが、目標人数には至っていないため。

【O1 観光・交流のまちづくりー(3)観光情報の発信強化】

(単位：千円)

No.109	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	魅1-2-① 「橋を渡れば感動の国」 セールスプロモーション 事業	関西圏をターゲットに観光・鳴門をPRする様々なセールスプロモーションを展開し、観光客の誘致を図る。	3,214	
担当課 観光振興課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○関西圏を走る高速バスへのラッピングによる観光PR ○テレビ局への訪問による「旅番組」「情報番組」などのロケ誘致 など 「走る広告塔事業」では、本市の観光資源等を施した高速バス4台を徳島～関西圏間で運行し、本市のPRを図った。「ロケ誘致事業」では、各種メディアへのアプローチを積極的に行い、本市の観光資源をPRした。 また、納涼花火大会や阿波おどりのポスター・チラシを関西圏の交通拠点に掲示し、誘客を図った。 ○観光入込客数 目標2,000,000人、実績1,885,894人		2,103	

【O1 観光・交流のまちづくりー(4)にぎわいと交流の創出】

(単位：千円)

No.14	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	魅2-2-① ASAトライアングルを結ぶサイクリングツーリズム推進事業	鳴門市・南あわじ市・東かがわ市の3市を結ぶサイクリングツーリズムを推進することにより、観光等の地域の活性化と市民の健康づくりを促進する	45,000	
担当課 戦略企画課・スポーツ課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
未達成	<H29年度の取り組み> ○サイクリングルートの設定 ○サイクリスト受入態勢整備 ○関連イベントの開催 など 淡路ー鳴門間を自転車で往来できるよう自転車輸送を開始したほか、「サイクリングコース」や「おもてなしスポット」を掲載した「ASAサイクリングコースマップ」の作成、ASAサイクリングツーリズム推進事業PR動画の制作を行った。 また、島田島ハーフマラソンの開催や、鳴門・南あわじ渦潮ファンライドを報知新聞社と共催で行うなど、関連イベントを実施した。 ○3市の交流人口増加数 目標6,000人、実績498人		39,066	自転車輸送の開始などにより、サイクリストを呼び込むきっかけ作りや、サイクリングツーリズムの機運を高めることはできたが、交流人口の十分な増加には至らなかったため。

(単位：千円)

No.15	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	魅2-2-② 四国のゲートウェイ推進事業	名実ともに鳴門市が四国の玄関口となるべく、滞留施設の配置や四国内外から集客できるイベントの開催により、四国の玄関口としてのブランド化を図る。	69,000	
担当課 戦略企画課・情報化推進室				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○四国の関所イベントの開催 ○CM、動画等によるPR 市内関係機関の代表者及び有識者等からなる検討委員会を開催し、交流拠点施設整備に向けた提言を取りまとめた。 「四国の肉グルメ&祭りフェス」や「NARUTO ART GATE ILLUMINATION 2017」など、県内外からの集客を図るイベントを実施するとともに、鳴門市プロモーション動画「鳴門たび」を作成し、県内外に情報発信を行った。 ○交流人口の増加数 目標8,000人、実績38,000人		68,667	

(単位：千円)

No.110	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	瀬戸内四都市広域観光推進事業	神戸市、倉敷市、琴平町、鳴門市の四都市が手を結び、広域での周遊ルート設定や観光誘致により、訪日外客を含む全国からの観光客の誘致を図る。	1,020	
	担当課：観光振興課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○ビジットジャパン地方連携事業の推進 ○圏域における相互誘客等、国内観光客の誘致 台湾をターゲットとしたビジットジャパン地方連携事業として、台湾訪日リピーター層向けに、台湾の有力メディアを招請し、四都市の魅力的な観光地・資源やグルメ等のPRを行った。 また、四都市共同による広域観光誘致事業として、高速道路SAでリーフレット広告を実施した。 ○観光入込客数 目標2,000,000人、実績1,885,894人		1,006	

(単位：千円)

No.111	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 魅2-2-④ コンベンション誘致支援事業	市内または県内で開催される会議やスポーツ大会等のコンベンション誘致を推進し、市内への交流人口増及び地域経済の活性化を促進する。	910	
	担当課：観光振興課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
未達成	<H29年度の取り組み> ○開催経費の助成（市内宿泊を伴うもの） 新規コンベンションの誘致に努めるとともに、平成28年度に助成を行わなかった継続大会への助成を行った。 また、継続的に開催されている大会等への連絡を行うことにより、本市で定例的に開催されている大会の継続実施を促進した。 ○コンベンション宿泊者数 目標3,100人、実績1,055人		375	新規団体の申請が予想していたより少なかつたため目標には至っていない。

(単位：千円)

No.33	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 魅2-2-② 「頑張れ！ヴォルティス」なると観光ブランド化・ホームタウン連携事業	徳島ヴォルティスのホームゲーム会場等を活用し、本市の観光・物産PRを行う。また、市民の応援機運の醸成を図りながら、プロスポーツを通じた新たな交流とにぎわいを創出する。	2,095 最終事業費 (2,889)	
	担当課：スポーツ課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○プロスポーツを通じた交流とにぎわい創出 ○「行きたくなるとGO!!」を活用した県内外での特産品PR ホームゲームの開催時には、市公式ウェブサイト等を活用して市民に来場を促すよう告知を行うとともに、鳴門市民デーでは、吉本興業所属の「ライセンス」の招聘、エア遊具「なるちゃんワールド」の設置等を実施し、会場のにぎわいを創出した。 また、市オリジナルの応援ポスターの作成、うずしお橋へのタペストリーの設置、徳島ヴォルティスと連携した高齢者向けの健康教室を開催した。 さらに、「行きたくなるとGO!!」を活用し、ホームゲームに訪れたアウェイサポーターに対し特産品PRを行うとともに、アウェイゲーム会場での観光PRを実施した。 ○ホームゲーム平均観客数 目標4,800人、実績4,979人		2,889	

【03 シティプロモーションの推進－(1)「鳴門ブランド」の戦略的な推進】

(単位：千円)

No.41	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 魅1-1-④ アジア初演「なんと第九」ブランド化プロジェクト推進事業	2018年に迎える「第九」アジア初演100周年を契機と捉え、「なんと第九」ブランドを構築・推進し、市内外に強く情報発信することで、文化振興や地域活性化につなげる。	21,443	
	担当課：「第九」ブランド化推進室・戦略企画課・学校教育課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	計画どおり	<H29年度の取り組み> ○啓発、次世代育成事業等の推進 ◎小中学校での映画「バルトの楽園」上映 ○「第九」交響曲演奏会、「美術館でなんと第九」等の開催 ○ドイツ館周辺イルミネーション設置 ◎収容所周辺ウォーキングイベントの開催 ①観光産業化推進（FMラジオ番組制作、ウォーキングイベント開催、「なんと第九」記録動画撮影、イルミネーション設置等） ②次世代育成（幼小中での「なんと第九」現地学習・歴史学習・合唱講習、ジュニア演奏会実施準備等） ③啓発PR（小中での映画「バルトの楽園」上映、巡回パネル展開催、県内外イベントでのPR活動、広報啓発グッズの作成配布等） ④演奏会実施（文化会館・大塚国際美術館演奏会等） ○ドイツ館周辺への来訪者数 目標75,250人、実績82,829人	21,438	

(単位：千円)

No.42	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	魅1-1-⑤ ユネスコ「世界の記憶」登録推進事業	板東俘虜収容所関連資料のユネスコ「世界の記憶」登録に向けた取り組みを進め、「なんと第九」ブランドの認知度の向上と地域の活性化を図る。	8,582	
	担当課：ドイツ館・「第九」ブランド化推進室		最終事業費 (9,336)	
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	計画どおり	<H29年度の取り組み> ○資料保存調査検討委員会設置 ○ドイツ館収蔵史料のデジタル化 ○ウェブサイト、史料検索システムの運用 ◎開所100周年講演会・企画展の開催 ○ドイツ館資料レブリカの作成 ①資料の整理・台帳作成を行った。 ②県教育委員会と共同で「板東俘虜収容所関係資料」ユネスコ「世界の記憶」調査検討委員会を開催した。 ③「板東俘虜収容所」関係資料保存管理調査検討会を開催し、「保存管理計画」策定作業を始めた。 ④作成したレブリカの活用と、デジタル化した資料画像をWEBで公開した。 ⑤ユネスコ「世界の記憶」に関する企画展示や講演会の開催を通して周知啓発に取り組んだ。また、ドイツ・リューネブルク博物館で開催される企画展に協力した。 ⑥板東俘虜収容所開所100周年イベントを開催した。 ○ドイツ館周辺への来訪者数 目標75,250人、実績82,829人	9,336	

【03 シティプロモーションの推進－(2)イメージアップの推進】

(単位：千円)

No.10	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	魅1-2-②	さまざまなツールを活用した広報を戦略的に展開し、本市のイメージアップと定住人口の拡大をめざす。	4,269	
担当課 情報化推進室				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○イメージアップ小冊子、カレンダーの作成 ○イベント広報費用への助成 ○写真・動画コンクールの開催 小冊子「鳴門やけん」の塩編、渦編を制作し、市内の小学5・6年生や市内外の各施設に配布したほか、イメージアップカレンダー「ナルトメイド」の作成、写真動画コンテスト「Narustagram」を実施した。 “鳴門へおいでよ”イベント広報活動支援補助金を交付した。 ○イメージアップ事業実施数 目標4件、実績4件		3,892	

【03 シティプロモーションの推進－(3)移住・交流の推進】

(単位：千円)

No.103	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住2-1-①	都市部近郊から本市へ移住及び交流を促進させる施策を実施し、定住人口の増加を図る。	7,750	
担当課 商工政策課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ◎空き家バンク運用実施 ◎空き家利活用促進制度の実施 ◎お試し滞在助成金の交付 ○地域おこし協力隊活動事業の実施 空き家の有効活用を図るため、空き家バンク制度とお試し滞在助成制度の運用、空き家バンクウェブサイトの開設等を行った。 また、地域おこし協力隊と連携し、都市部での移住相談会へ参加した。 ○空き家バンク登録件数 目標5件、実績12件		3,956	

【03 国際・国内交流の推進－(1)交流のひとづくり】

(単位：千円)

No.40	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	魅2-2-③	海外の姉妹都市や友好都市等及び国内の親善都市との交流事業を推進し、市民の国際理解と相互理解を深める。	5,320	
担当課 文化交流推進課・観光振興課・学校教育課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○中国友好都市などとの交流事業 ○第22回鳴門市姉妹都市親善使節団の派遣 ◎会津若松市との交流事業の実施 ◎日中友好交流卓球交歓大会派遣事業の実施 第22回鳴門市姉妹都市親善使節団員（大人19人、青少年12人）をリユーネブルク市に派遣し、両市の友好交流を深め、次世代の国際交流を担う人材育成を行った。 また、国内親善都市会津若松市との交流事業を実施したほか、中国北京市で開催された中学生卓球大会に張家界市とともに出場し、両市の中学生同士が交流を深めた。 ○使節団新規参加者の割合 目標60%、実績66%		4,541	

【O4 文化財の保護と活用－(2)文化財の保護と活用】

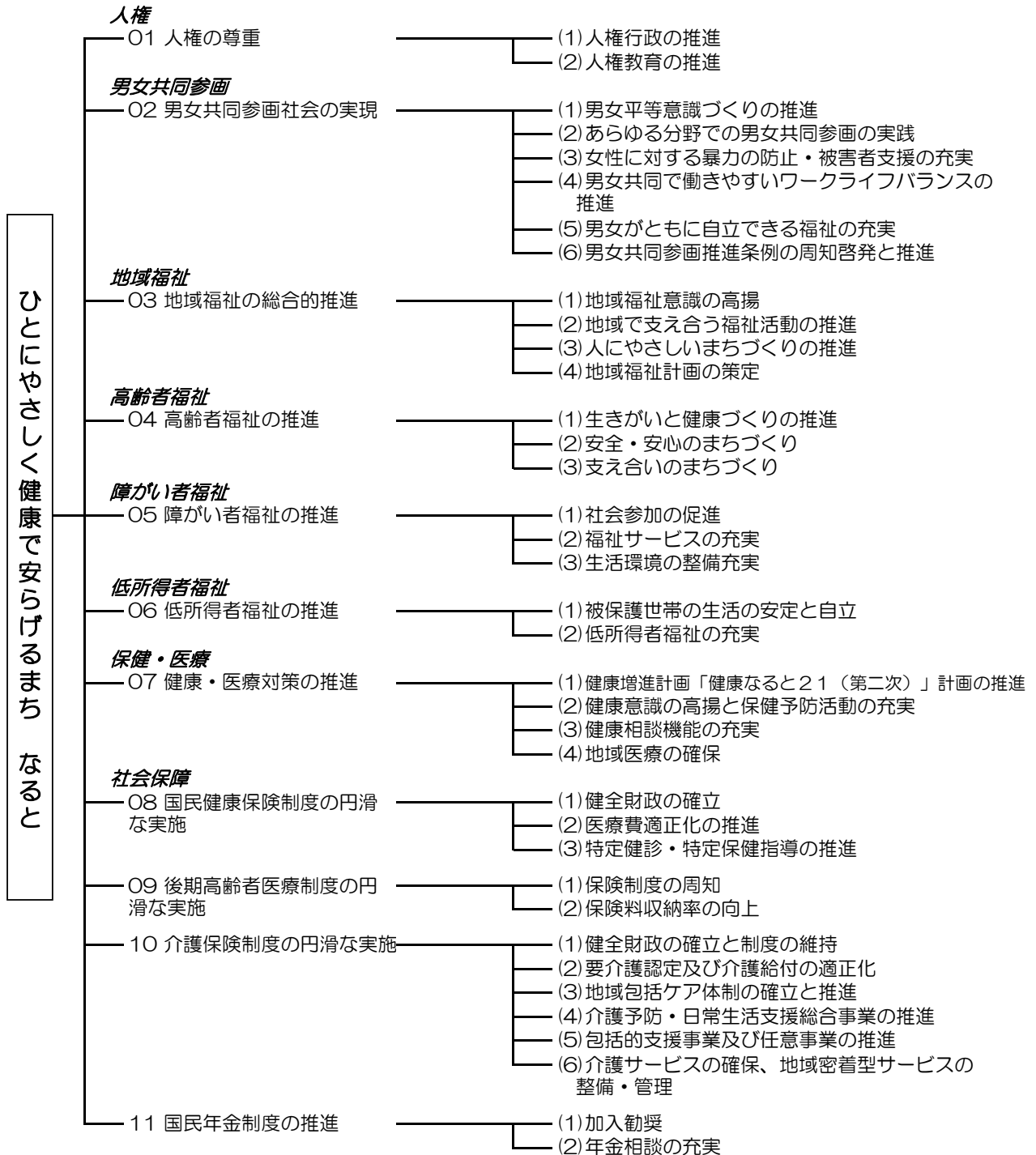
(単位：千円)

No.143	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	魅2-1-③ 福永家住宅・塩田保存活用事業	全国で唯一残る近代化以前の製塩形態を残す福永家住宅の保存活用を進めるための手法を検討しながら、公有化した建物・塩田の修復と公開活用を行う。	1,507	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○保存活用計画に基づく修繕等の検討 ○一般公開事業の実施 保存活用計画（案）について文化庁と協議を行うとともに、地域住民やボランティアと協働し、年2回の一般公開事業を実施した。 また、事前申込による個別の見学について、観光ボランティアガイドと協働して実施した。 ○福永家住宅の保存整備割合 目標90%、実績80%		1,201	

(単位：千円)				
No.144	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	魅2-1-③ 史跡等地域文化財保存活用事業	板東俘虜収容所跡の国指定史跡化を目指すとともに、国史跡「鳴門板野古墳群」の保存活用を進める。	633	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○史跡の普及活用事業（見学会・展示会等） ○板東俘虜収容所跡の国指定申請に向けた準備 ○出土収集文化財の活用 国指定史跡である「鳴門板野古墳群」について、市立図書館で展示会を開催したほか、「大代古墳」の一般公開を実施した。 「板東俘虜収容所跡」の国指定史跡化に向け、土地所有者の同意書を取得した後、文科省へ申請書を提出した。 収蔵している民俗文化財（農具）の貸し出しや出前講座での紹介を行った。 ○史跡等地域文化財の保存活用割合 目標20%、実績20%		574	

第2章 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり
第1節 ひとにやさしく健康で安らげるまち なんと

【政策】 ————— 【施策】 ————— 【基本事業】



【O1 人権の尊重－(1)人権行政の推進】

(単位：千円)

No.68	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	人権啓発推進事業	人権や男女共生に関して理解と認識を深め、問題意識を持ってもらうとともに、「男女共同参画社会」の実現に向けた取り組みを推進する。	335	
	担当課：人権推進課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
未達成	<H29年度の取り組み> ○人権の花運動の実施 ○人権セミナーの開催 ○人権スポーツ教室の開催 人権の花運動として、第二中学校区の2小学校にて花の苗を配布したほか、人権セミナーを計3回開催した。 徳島インディゴソックス・日赤徳島県支部との連携により、市内3箇所の児童クラブで、ふれあい人権スポーツ教室を開催し、幼少期からの人権に対する意識啓発を行った。 ○人権セミナーへの参加者数 目標500人、実績143人		311	人権セミナーについては、計5回実施する計画であったが、計3回の実施になったこと等により、目標とする参加人数が達成できなかった。

(単位：千円)

No.70	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	人権文化祭開催事業	人権文化祭を開催し、保育所、幼稚園、小・中・高等学校、行政及び市民による人権問題に関する作品の展示及び講演会などを通じて、あらゆる人権が尊重されるまちづくりを推進する。	1,021	
	担当課：人権福祉センター			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○人権文化祭の開催 開催期間日時の延長など、文化祭に参加しやすい環境づくりを図ったほか、前夜祭講演会を開催した。 また、平成28年度に引き続き小学生児童を対象に同和カルタ大会を開催した。 ○人権文化祭来場者数 目標9,500人、実績7,660人		835	

(単位：千円)

No.71	事務事業名	事業概要	事業費	備考
新	人権福祉センター耐震改修・大規模修繕事業	人権福祉センターの耐震化を進め、地域の避難所施設としての機能を充実させる。	7,900	
	担当課：人権福祉センター			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○耐震・大規模改修設計 人権福祉センターの耐震・大規模改修設計を実施し、平成30年3月に設計が完了した。 ○耐震改修・大規模修繕工事設計及び工事 目標 工事設計、実績 工事設計		7,575	

【O1 人権の尊重－(2)人権教育の推進】

(単位：千円)

No.145	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	人権教育推進事業	一人一人が人権に関する正しい理解と認識を深め、人権が尊重される社会の実現をめざし、人権教育・啓発を推進する。	2,030	
	担当課：生涯学習人権課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージの開催 ○人権教育研究大会の開催（第二中学校区） ○人権教育推進協議会の活動支援 人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージ、人権教育研究大会を開催したほか、人権教育推進協議会の活動支援を通じて、人権問題研修会を開催するなど、人権啓発を行った。 ○市及び人権推進主催人権問題研修会等の参加者数 目標1,100人、実績901人		1,685	

【O2 男女共同参画社会の実現－(3)女性に対する暴力の防止・被害者支援の充実】

(単位：千円)

No.69	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦：人3-1-③ 女性子ども支援事業	「鳴門パートナーシッププランⅡステージ」に基づき、近隣自治体と連携を深めつつ、DVや児童虐待の救済支援と防止及び性同一性障がいに対する相談業務を行う。	4,407	
	担当課：人権推進課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○女性子ども支援センターでの相談業務 ○男女共同参画推進条例説明会の開催及びDV等の啓発カードの作成 ○女性活躍推進法の周知及び推進 DV及び児童虐待問題について、パンフレットや啓発カードを市内の協力事業所に配布するとともに、関係機関と連携し、ケース会議等を通じて情報共有に努めた。 また、人権擁護委員、自治振興会など、地域活動のリーダーに向けて鳴門市男女共同参画推進条例等を周知した。 ○協力事業者等数 目標25件、実績28件		3,615	

【O3 地域福祉の総合的推進－(4)地域福祉計画の策定】

(単位：千円)

No.72	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	鳴門市地域福祉（活動）計画策定事業	市民参加のもと、地域で支えあい助け合うまちづくりをめざして、地域福祉計画及び地域福祉活動計画を策定する。	1,199	
	担当課：社会福祉課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
完了	<H29年度の取り組み> ○市民会議、地域座談会の開催 ○地域福祉計画審議会の開催 地域住民と市・市社協職員等で構成する市民会議を設置し、市民会議メンバーならびにその他地域住民による地域座談会を開催することで、計画骨子となる地域課題等の抽出を行うとともに、地域福祉（活動）計画案を作成した。 作成した計画の素案を、地域福祉計画審議会に諮り、計画策定をした。 ○計画策定 目標 完了、実績 完了		757	

【O4 高齢者福祉の推進－(1)生きがいと健康づくりの推進】

(単位：千円)

No.61	事務事業名	事業概要	事業費	備考
新	高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業	平成30年度～32年度を計画期間とする「第7期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」を策定する。	4,094	
	担当課：長寿介護課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
完了	<H29年度の取り組み> ○サービスの現況や高齢者の状況・ニーズの把握及び分析 ○策定委員会の開催 ○策定 アンケート調査や関係団体等意見交換会を実施し、高齢者の生活の現状や課題、必要な取り組み等の把握に努めた。 策定委員会を開催し、「第7期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」を策定した。 ○第7期計画の策定割合 目標100%、実績100%		3,882	

(単位：千円)

No.62	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	老人クラブ活性化促進事業	鳴門市老人クラブ活動の活性化や介護予防事業での協働などを通じ、高齢者の積極的な地域参加や生きがいづくりを進め、高齢者福祉の増進を図る。	3,082	
	担当課：長寿介護課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○運営費助成等を通じた活動の活性化 ○いきいきサロン活動での協働 ○友愛訪問員活動の推進 老人クラブ連合会への補助、介護予防事業の研修会や実施イベント等への講師・職員派遣、友愛訪問活動への支援、包括支援センターとの連携、単位クラブのいきいきサロン実施に向けた啓発等を行った。 ○個別活動参加率 目標30%、実績29.3%		3,082	

(単位：千円)

No.63	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	高齢者無料バス優待事業	市内のバス路線について、高齢者の移動手段を確保し、閉じこもり防止や社会活動参加の機会の増加を促すため、バスの無料優待券を交付する。	7,045	
	担当課：長寿介護課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○無料バス優待券の交付（全線適用） 高齢者の移動手段を確保するため、市内バス路線における無料優待券を交付したほか、利用状況の把握のため、利用者数の調査を行うとともに、優待券の利用についてアンケート調査を実施した。 ○鳴門市高齢者等無料バス券申請件数 目標350件、実績363件		5,188	

【05 障がい者福祉の推進－(1)社会参加の促進】

(単位：千円)

No.73	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	地域生活支援事業	地域社会における共生の実現をめざし、日常生活に関する相談や、社会参加のための支援など、障がい者（児）を対象とした障がい福祉サービスの充実を図る。	63,746	
担当課：社会福祉課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○相談支援事業、意思疎通支援事業などの必須事業の実施 ○声の広報制作など任意事業の実施 障害者手帳交付時に事業案内冊子を配布したほか、障がい者団体及び関係機関等への事業説明を実施した。 また、徳島弁護士会に委託し、個別ケースや虐待対応について法的助言が得られるよう体制整備を図るとともに、「成年後見制度」と「障害者虐待防止」に関する研修会を実施した。 ○相談支援・地域活動支援センター事業延べ利用者数 目標12,500件、実績10,958件		62,204	

【05 障がい者福祉の推進－(2)福祉サービスの充実】

(単位：千円)

No.74	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	人1-6-③ 障害者計画・障害福祉計画策定事業	障害者施策を総合的・体系的に定めた「障害者計画」、障害福祉サービスの確保方策や数値目標等を定めた「第5期障害福祉計画」及び「第1期障害児福祉計画」を策定する。	4,565	
担当課：社会福祉課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
完了	<H29年度の取り組み> ○ヒアリングの実施 ○策定委員会の開催 事業所等へのヒアリングやアンケートなどを実施したほか、庁内関係課の意見聴取を実施し、障がい福祉の現状や課題の把握に努めた。 策定・評価委員会を開催し、ヒアリングやアンケート結果等を踏まえ、計画策定をした。 ○計画策定 目標 完了、実績 完了		4,486	

【05 障がい者福祉の推進－(3)生活環境の整備充実】

(単位：千円)

No.75	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	心身障害者等無料バス優待事業	市内のバス路線について、障がい者の移動手段を確保し外出を支援するため、バスの無料優待券を交付する。	1,337	
担当課：社会福祉課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
未達成	<H29年度の取り組み> ○無料バス優待券の交付 事業対象者となる障害者手帳交付者への案内通知に申請時の必要書類を記載するとともに、障害者手帳交付時にも手帳取得により利用できる福祉サービスとして情報提供し、申請を促した。 ○鳴門市高齢者等無料バス券申請件数（障がい者対象分） 目標95件、実績73件		1,161	事業対象者となる障害者手帳交付者への案内を行ったが、普段バスを利用しない等の理由から申請されない方もおり、交付人数が目標まで到達しなかった。

【06 低所得者福祉の推進－(2)低所得者福祉の充実】

(単位：千円)

No.76	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	生活困窮者自立支援事業	生活自立相談支援センター「よりそい」を設置し、さまざまな事情により生活に困窮している人に生活全般にわたる包括的な支援を提供し、自立を促進する。	20,805	
	担当課：社会福祉課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
未達成	<H29年度の取り組み> ○自立相談支援事業の実施 ○住居確保給付金の支給 ○生活困窮世帯の子どもを対象とした学習支援の実施 昨年度から引き続き子どもの学習支援事業を実施した。 生活保護受給世帯には、担当ケースワーカーから事業の説明を行うとともに、市内各中学校と連携し、児童扶養手当受給世帯及び就学援助受給世帯に案内通知を送付し、事業への積極的な参加を促した。 ○学習支援事業参加者 目標30人、実績18人		19,162	事業の性質上周知方法が限られることから、参加人数が伸び悩み、目標に到達しなかった。

【07 健康・医療対策の推進－(1)健康増進計画「健康なると21(第二次)」の推進】

(単位：千円)

No.54	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人1-5-①	健康増進計画「健康なると21(第二次)」に基づき、生活習慣病予防等の市民の健康づくりを推進する。	1,313	
	市民の健康づくり対策事業			
	担当課：健康増進課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○生活習慣病予防のための幼児の運動教室、スロージョギング教室の開催 ○ヘルスマイトの育成支援 ○自殺予防に関する啓発 ①健康なると21推進ワークショップにおいて、「健康なると21(第二次)」の中間評価や健康増進に関する各組織の取り組み事例の共有を行った。 ②キッズ運動教室や健康ジョギング教室を実施したほか、市内量販店における自殺予防キャンペーンを実施した。 ③栄養教室等の開催や若年代を対象とした食ねっと通信を発刊した。 ④ヘルスマイト育成講座の開催による人材育成及び親子の食育推進、減塩推進活動など、ヘルスマイト活動の支援を実施した。 ○ヘルスマイトの数 目標30人、実績31人		1,309	

【07 健康・医療対策の推進(2)健康意識の高揚と保健予防活動の充実】

(単位：千円)

No.55	事務事業名	事業概要	事業費	備考
新	健康福祉交流センター管理事業	鳴門市健康福祉交流センターを開館し、市民の健康の保持増進及び福祉の向上並びに市民相互の交流を促進する。	37,140 最終事業費 (37,796)	
担当課 健康増進課				
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
完了		<H29年度の取り組み> ○施設の改造工事の実施 ○施設の愛称募集 平成29年10月に、全館リニューアルオープンし、より多くの市民に活用されるよう、健康福祉交流センターの愛称募集を行った。 ○改修工事進捗状況 目標 完了、実績 完了	37,796	

(単位：千円)

No.56	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人1-5-② がん検診事業	各種がんの死亡率減少のため、市民のがん予防に対する意識を高め、早期発見・早期治療を推進する。	22,000	
担当課 健康増進課				
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
未達成		<H29年度の取り組み> ○胃がん・肺がん等各種がん検診の実施 ◎胃がんリスク(ABC)検診の対象年齢の拡充 ○中学生を対象としたピロリ菌検査の実施 特定健診とがん検診を同日実施し、受診率の向上に努めたほか、中学校の協力のもと、中学2年生を対象とした尿中ピロリ菌検査を実施し、保護者にも胃がん検診の受診勧奨を行った。 また、胃がんリスク(ABC)検査の対象年齢を30歳代、40歳代とし、対象者を拡充した。 ○各がん検診受診率の平均 目標10%、実績6.9%	18,141	胃がん検診対象年齢の引き上げや隔年受診とする制度改正の影響もあり、若年層の新規受診者や継続受診者への受診意識の定着が十分に図れなかったため。

(単位：千円)

No.57	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人1-1-② 人1-2-② 子育て世代支援事業(鳴門市版ネウボラ及び妊産婦健康診査事業)	母子保健や育児などに関する総合的な相談支援や、妊産婦健診等に費用助成を行うことにより、妊娠期から就学前まで切れ目ない支援体制を整備し、安心して子どもを産み育てることのできるまちをめざす。	56,151	
担当課 健康増進課				
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり		<H29年度の取り組み> ○鳴門市版ネウボラでの包括的な支援の実施 ○妊婦健康診査の公費負担(14回) ○妊婦歯科健診の実施 ◎多胎妊婦に対する超音波検査費用の追加助成 ◎産後1か月健診費用の追加助成 妊娠届出時に母子保健コーディネーターが個別面接を行い、子育て世代包括支援センターや妊婦一般健康診査及び産婦健診等の利用を促した。 また、多胎妊婦に対する超音波検査費用や産後1か月健診費用の追加助成を行った。 ○子育て世代包括支援センター利用者数 目標2,300人、実績2,398人	45,859	

(単位：千円)

No.58	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人1-4-④	子どもの健やかな成長・発達を支援するため、専門家(医師・臨床心理士)による保護者への相談支援や、保健師、保育士、幼稚園教諭等の連携強化を図り、就学に向けた継続的な支援体制を整備する。	1,474	
子どもの発達支援事業				
担当課 健康増進課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○発達支援相談の実施(幼稚園年少相当児) ○幼稚園への支援体制の強化 集団での遊びや発達検査を行うことで、子どもの発達段階や特性を保護者に対して周知啓発を行ったほか、保護者対象の保護者相談と、幼稚園教諭対象の幼稚園巡回相談を行い、医師等専門職への相談機会を設けた。 ○相談活用者数 目標110人、実績127人		1,372	

【O7 健康・医療対策の推進-(4) 地域医療の確保】

(単位：千円)

No.59	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	救急医療対策事業	市民が安心して生活を送ることができるよう、夜間・休日在宅当番医制度の維持・存続や、二次救急医療への補助事業を実施する。	15,015	
担当課 健康増進課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○夜間・休日在宅当番医制度の確保 ○二次救急医療体制の確保 ○医療救護所の資機材の点検 「小児救急ハンドブック」の増刷にあたり、内容の見直しを行うとともに、夜間・休日在宅当番医制度を引き続き実施した。 医療救護所資機材を、災害時に医療救護所として予定する施設に配置を行うとともに、災害時の妊産婦乳児救護所の設置について、徳島県鳴門病院と協定を結んだ。 ○軽度の救急搬送率 目標32%、実績37%		14,261	

(単位：千円)

No.60	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住2-3-⑨	市民や医療機関等と連携し、市民の健康づくりを推進するとともに、地域医療の現状や課題についての理解を深める。	812	
地域医療連携強化事業				
担当課 健康増進課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ◎「鳴門市健康づくりの推進と地域の医療を守り育む条例」の周知・啓発 ○鳴門病院との連携による実践講座の開催 「鳴門市健康づくりの推進と地域の医療を守り育む条例」の概要版を作成し、42ヶ所の自治振興会等区組織への周知・啓発を行った。 鳴門病院との連携事業として鳴門病院医師による市民向け実践講座を実施した。 ○連携事業の参加者数 目標150人、実績300人		549	

【08 国民健康保険制度の円滑な実施－(1)健全財政の確立】

(単位：千円)

No.51	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	国民健康保険料収納対策事業	国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料の収納率向上及び納付義務者の利便性向上を図り、滞納状況の解消に努める。	11,960	
	担当課：保険課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○口座振替利用の促進 ○嘱託収納員による臨戸徴収の実施 納付者の利便性向上及び収納率向上に効果が期待できる口座振替への加入促進のため、口座振替郵送用依頼書を作成し、配布を行うとともに、嘱託収納員による臨戸徴収を継続実施した。 また、滞納者には、電話催告や臨戸訪問等による納付交渉を随時行い、接触機会の確保に努めながら、財産調査による納付能力の把握と納付交渉を随時行った。 ○国民健康保険料収納率（現年度） - 目標94.2%、実績95.9%		9,310	

【08 国民健康保険制度の円滑な実施－(2)医療費適正化の推進】

(単位：千円)

No.52	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦 人1-5-④	国保保健事業	鳴門市保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づき効率的かつ効果的な保健事業を実施することにより、健康寿命の延伸を図る。	22,980	
	担当課：保険課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○保健指導の実施 ○糖尿病性腎症重症化の予防 ○早期介入保健指導事業の実施 要治療者や重症化予防対象者に対して、保健師・管理栄養士による保健指導等を実施した。また、糖尿病が強く疑われる者を対象に、75g糖負荷試験を実施し、糖尿病の発症及び重症化予防を図った。 広報紙やLINE等の活用により、若年からの健診の必要性を広く周知を行い、若年者を対象とした健診を実施するとともに、生活習慣病予備群の者には保健指導を行い、疾病の発症予防に繋げた。 ○重症化予防対象者への訪問率 - 目標70%、実績99.6%		18,025	

【08 国民健康保険制度の円滑な実施－(3) 特定健診・特定保健指導の推進】

(単位：千円)

No.53	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人1-5-③	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象に健康診査や特定保健指導を行い、医療費の大部分を占める生活習慣病の予防や重篤化防止に努める。	57,917	
	特定健診・特定保健指導事業			
	担当課	保険課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
未達成	<H29年度の取り組み> ○特定健康診査・特定保健指導の実施 ○コールセンター方式による受診勧奨の実施 ○チラシ、リーフレットの配布 など 特定健診対象者に対して、受診券を送付し、受診を促した。また、広報なるとでの啓発のほか、他課イベントや大型商業店舗等でのPR、コールセンター方式による受診勧奨を実施し、受診率の向上に努めた。 頸部エコー検査を組み合わせた巡回健診バスによる特定健診では、健康増進課所管のがん検診と同時に実施するとともに、新たに全国健康保険協会徳島支部に属する被扶養者も健診対象に加え、相互協力による受診促進を図った。 ○特定健診受診率 目標60%、実績28.6%		28,291	生活習慣病は初期段階では自覚症状がなく、また、既に生活習慣病等で治療中の者にとっては健診の必要性の理解が得られにくく、目標の受診率に達しなかった。

【10 介護保険制度の円滑な実施－(4) 介護予防・日常生活支援総合事業の推進】

(単位：千円)

No.64	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人1-6-①	高齢になっても地域で自立した日常生活が営めるよう、生活機能の向上等に向けた各種事業を実施するとともに、介護予防・日常生活支援総合事業を開始し、生活支援サービス創出への支援も行う。	290,652	
	地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）			
	担当課	長寿介護課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○介護予防・日常生活支援総合事業の実施 ○いきいき百歳体操の普及啓発 ○いきいきサロンの開設・運営支援 介護予防・日常生活支援総合事業の充実や普及啓発に努めている。 いきいきサロンの普及啓発については、平成29年度末時点で、45箇所のサロンが開設されており、徳島県理学療法士会・徳島県作業療法士会の協力により、全てのサロンでいきいき百歳体操に取組み、介護予防効果を挙げている。 ○要介護（要支援）認定率を20%以内にする 目標20%、実績18.7%		243,133	

【10 介護保険制度の円滑な実施－(5) 包括的支援事業及び任意事業の推進】

(単位：千円)

No.65	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	人1-6-② 地域支援事業（包括的支援事業及び任意事業）	地域包括支援センターを拠点として、高齢者が住み慣れた地域において、自立した生活を送ることができるよう支援を行うとともに、介護給付費等の適正化などの事業の実施により地域包括ケアシステムの構築を図る。	83,965	
	担当課：長寿介護課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	＜H29年度の取り組み＞ ○地域包括支援センターの機能強化 ○地域支えあい活動の推進に関するフォーラムの開催 ○介護給付費等適正化の推進 （財）さわやか財団との連携により、フォーラムや勉強会を開催し、生活支援コーディネーターの追加配置、協議体の設置に向けて取り組みを進めた。 また、在宅医療と介護分野の連携を進めるための方向性を協議する場となる「鳴門市在宅医療・介護連携推進協議会（仮称）」の設置に向けた検討を進めるとともに、不適正な介護報酬の算定が起りやすい事例について、重点的に改善指導を進めた。 ○総合相談件数（市の総合相談窓口＋地域包括支援センター） 目標2,350件、実績2,056件	82,516	

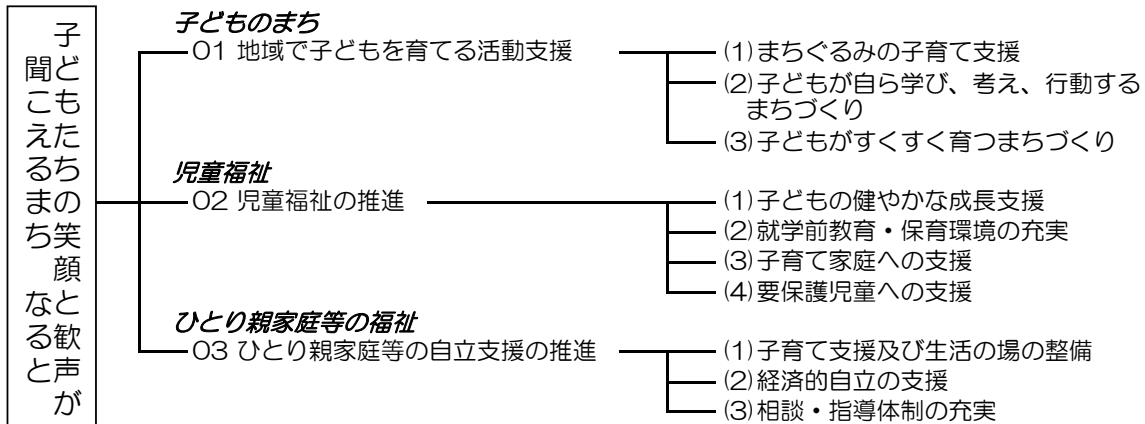
(単位：千円)

No.66	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	基幹型包括支援センター事業	市内5ヶ所に設置した地域包括支援センターの機能強化及び後方支援の役割を果たすことにより、地域包括ケアシステムの構築を図る。	22,595	
	担当課：長寿介護課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	＜H29年度の取り組み＞ ○鳴門市自立支援ケア会議の開催 ○認知症初期集中支援チームの活動の推進 ○介護予防ケアマネジメント業務の開始 困難事例対応の強化、地域型センターとの調整・後方支援（ケアマネ支援等）、自立支援ケア会議の実施対象者の拡充、認知症対策の充実を図った。また、生活支援体制の整備事業としてフォーラムや勉強会を開催した。 ○自立支援ケア会議で検討されたケース 目標90件、実績84件	21,860	

第2章 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり

第2節 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なんと

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【01 地域で子どもを育てる活動支援－(1)まちぐるみの子育て支援】

(単位：千円)

No.16	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人1-1-①	未婚化・晩婚化に歯止めをかけ、地域の活性化を図るため、男女の出逢いの機会を創出する。	2,000	
地域婚活支援事業				
担当課	戦略企画課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○出逢いの機会を創出する事業への支援 鳴門市内で事業者が行う婚活イベントに対し、補助金を交付した。 ○婚活イベント支援数 目標2件、実績2件		209	

【01 地域で子どもを育てる活動支援－(3)子どもがすくすく育つまちづくり】

(単位：千円)

No.77	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人1-2-③	「子どものまち宣言」の趣旨に沿い、地域で子どもを育てるという視点に立ち、市民みんなが「子どものまちづくり」について考える機会をつくる。また、子どもたちに対して様々な体験活動の機会の提供を図る。	723	
子どものまち推進事業				
担当課	子どもいきいき課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
未達成	<H29年度の取り組み> ○子どものまちフェスティバル開催 ○なんと再発見子どもバスの実施 「子どものまちフェスティバル」を、「鳴門のまつり」と共催で開催した。また、平成29年度は「四国の肉グルメ&祭りフェス」と同時開催を行った。 鳴門市子どもまちづくり推進協議会については、地域でのネットワークづくりを推進していくため、加入各団体に新規加入に向けての情報提供や周知を依頼した。 また、なんと再発見子どもバス事業では、福永家住宅やドイツ館の見学、大谷焼の体験等を実施した。 ○子どものまちフェスティバル参加者数 目標12,000人、実績8,000人		564	イベント当日が荒天となり、当日の参加目標数12,000人を下回る8,000人となったため。

【02 児童福祉の推進－(1)子どもの健やかな成長支援】

(単位：千円)

No.78	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人1-4-⑥	仕事などで昼間保護者のいない家庭の児童を対象に、放課後、学校の余裕教室や児童館等を活用し、遊びや生活の場を提供することで、健全育成を図る。	187,179	
	放課後児童健全育成事業		最終事業費 (259,696)	
	担当課	子どもいきいき課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ◎林崎児童クラブの改築 ○地域と連携した児童クラブの運営 ◎多子世帯等の利用料の軽減 地域の児童クラブ運営委員会に事業を委託し、放課後児童の安全で健全な育成を図った。 桑島、林崎児童クラブについて、安心・安全な環境づくりのために、施設の改築を行うほか高学年児童の利用希望に対応するため、それぞれ1クラスずつ増設できるよう施設規模を拡大した。 また、多子世帯等の利用料の軽減事業を実施した。 ○児童クラブ年間平均登録児童数 目標600人、実績630人		259,696	うち前年度からの繰越分 『60,455』

(単位：千円)

No.79	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人1-1-③	商業施設に子育て支援拠点（にこにこひろば）を開設し、子育てに関する情報提供や相談、交流の機会づくりに努める。また、乳児を持つ家庭を訪問し、育児不安等の解消を図る。	12,955	
	地域子育て支援拠点事業（商業施設活用）		最終事業費 (12,967)	
	担当課	子どもいきいき課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○出張にこにこひろばの実施 ○おめでとう赤ちゃん訪問事業の実施 ○にこにこマタニティ事業の実施 『おめでとう赤ちゃん訪問事業』で訪問した家庭に対し、本市の子育て支援情報を1冊にまとめた『子育てガイド』を配布し、本市の子育て支援事業を周知した。 また、出張にこにこひろばやにこにこマタニティ事業を実施した。 ○ひろば参加親子数 目標6,500組、実績5,930組		12,967	

(単位：千円)

No.80	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦		絵本を通じて親子の絆を深め、子どもの豊かな人間性を育むため、絵本との出会いの場の提供や親子で絵本に親しむ環境づくりを進める。	221	
	ブックスタート事業			
	担当課	子どもいきいき課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○読み聞かせの実施（4・9ヵ月健診時） ○絵本贈呈 平成29年度は12回実施し、315名に絵本を配布した。 4ヵ月健診に来られなかった保護者には、家庭訪問時や郵送等で案内し、窓口で対応した。 ○絵本配布率 目標95%、実績97%		219	

【02 児童福祉の推進－(2)就学前教育・保育環境の充実】

(単位：千円)

No.81	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人1-4-① 子育て支援体制整備事業	育児不安を抱える保護者や軽度の発達障がいと思われる乳幼児をできるだけ早期に把握し、関係機関の連携により継続的な支援を実施する。育児と仕事の両立を図るため公立保育所で休日保育を実施し、子育て支援体制の充実を図る。	729	
担当課 子どもいきいき課				
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり		<H29年度の取り組み> ○保育所等巡回相談事業の実施 ○公立保育所での休日保育の実施 実施希望保育施設のアンケート調査を行い、8ヶ所の保育所で巡回相談を実施した。支援が必要と思われる子どもの保護者に対しては、個別に声をかける等、保護者相談も積極的に実施した。 休日保育についても必要な家庭に事業を実施した。 ○適切な支援を受けた人数 目標50人、実績44人	589	

(単位：千円)

No.82	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	次世代育成支援対策施設整備事業	私立保育施設の老朽化の改善や増改築、認定こども園への移行のための施設整備を支援し、乳幼児にとって良好な保育環境を提供する。	— 最終事業費 (4,637)	
担当課 子どもいきいき課				
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
完了		<H29年度の取り組み> ○次年度以降の施設整備に向けた準備 国庫補助制度を活用し、防犯対策強化事業の実施を希望する施設に補助金を交付した。 各保育施設に認定こども園への移行調査を行ったが、認定こども園への移行を希望する施設はなかった。 ○認定こども園移行のための整備をする保育所数 目標0園、実績0園	4,637	

【02 児童福祉の推進－(3)子育て家庭への支援】

(単位：千円)

No.83	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	ファミリーサポートセンター事業	市内において、育児の相互援助活動を推進することで、地域における子育て支援及び仕事と育児の両立等の環境整備を図る。	9,052	
担当課 子どもいきいき課				
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり		<H29年度の取り組み> ○健康福祉交流センターへの移転 ○ファミリーサポートセンター事業実施 ○交流会の開催 など 健康福祉交流センターへ移転し、ファミリーサポートセンター事業を実施した。市広報紙等各種メディアを活用し、会員の増加に努めた。 また、地域で子育てに関心を持つ人の輪を広げるため講習会・交流会を開催した。 ○年度登録会員数（依頼・提供・両方会員） 目標880人、実績1,030人	9,052	

(単位：千円)

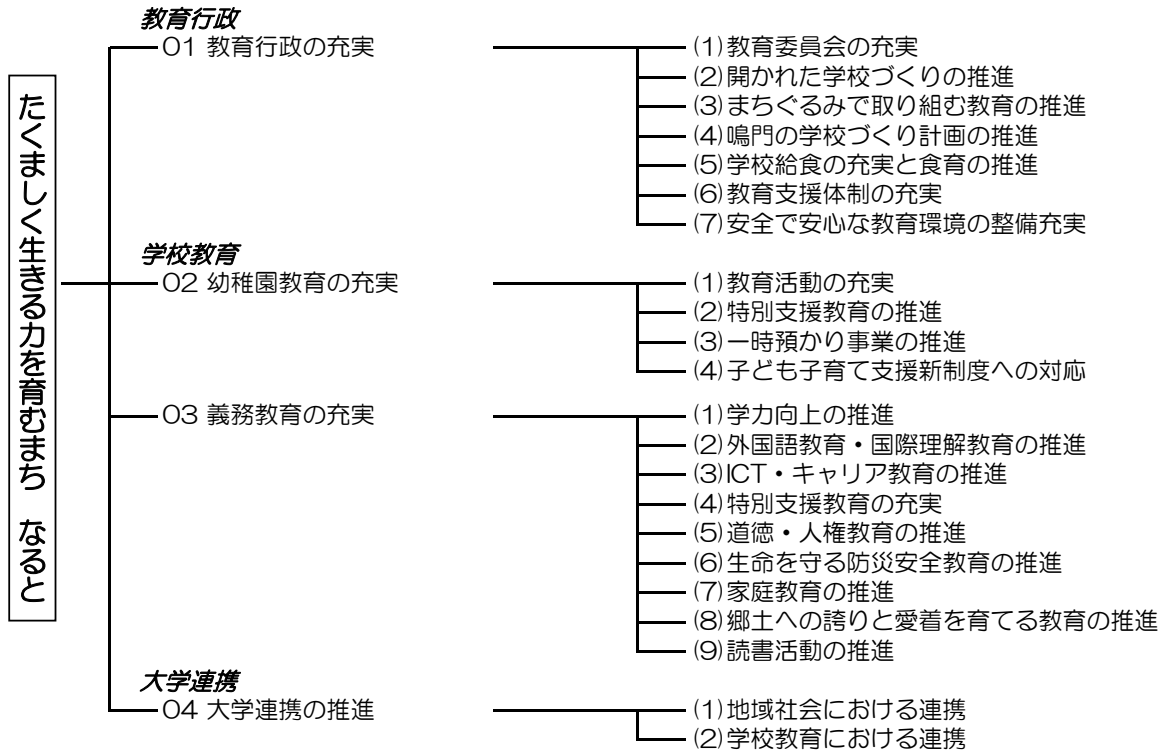
No.84	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人1-3-④	子育て世帯の経済的負担に配慮した保育料の設定等を通じて、子育て世帯への支援を図る。	—	
子ども医療費助成事業				
担当課	子どもいきいき課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
完了	<H29年度の取り組み> ○多子世帯保育料の無料化、みなし寡婦控除の継続 ○保育短時間認定児等の保育料軽減の継続 ○中間所得世帯の保育料軽減策の継続 国の新たな保育料軽減策である①市民税非課税世帯の第2子無料、②低所得階層のひとり親世帯等の保育料軽減については、保育施設利用世帯の混乱を防ぐために4月当初の保育料徴収から適用を行った。 ○出生児童数 目標386人、実績301人		—	

(単位：千円)

No.85	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人1-3-①	医療費の助成など諸制度の充実と周知を推進し、子育て世代への支援を図る。	214,402	
子ども医療費助成事業				
担当課	子どもいきいき課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画とおり	<H29年度の取り組み> ○医療費の助成 ◎子どもはぐくみ医療費助成対象年齢の拡充 子どもはぐくみ医療費助成制度の対象年齢を中学校修了までに拡大したことを踏まえ、当初の予定通り対象者が平成29年4月から円滑に助成制度を利用できるよう、受給者証の交付を行った。 ○適切な医療費の助成 目標214,402千円、実績199,896千円		199,896	

第2章 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり
第3節 たくましく生きる力を育むまち なんと

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【01 教育行政の充実－(2)開かれた学校づくりの推進】

(単位：千円)

No132	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	学校（園）評価システム推進事業	鳴門市の学校評価システムに基づき、市内すべての幼稚園・小学校・中学校で、評価を実施する。	61	
	担当課：学校教育課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○評価結果の検証及び改善策の検討 子ども、保護者及び教職員へのアンケート調査を実施するとともに、全ての学校（園）で自己評価や学校関係者評価を実施し、その結果を保護者や地域住民に公表することで、学校経営の改善に取り組んだ。 ○自己評価及び学校関係者評価実施率 目標100%、実績100%		61	

【O1 教育行政の充実－(4)鳴門の学校づくり計画の推進】

(単位：千円)

No.133	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	人2-2-① 学校づくり計画推進事業	本市の学校（園）の再編計画である「鳴門の学校づくり計画」に基づき、教育環境の整備・充実を図る。	431 最終事業費 (2,272)	
	担当課：学校教育課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○学校（園）再編事業の推進 ○学校づくり計画の策定 第二期鳴門の学校づくり計画に基づき、学校再編を推進した。複式学級編成の継続していた瀬戸小学校について、保護者、地域等への説明会を実施し、平成29年度末をもって休校することとした。 瀬戸中学校区においては、幼小中一貫「学びのプラン」を策定し、平成30年度からの幼小中一貫教育の実施に向けて取組を進めた。 ○複式学級のある小中学校 目標2校、実績2校		2,272	

【O1 教育行政の充実－(5)学校給食の充実と食育の推進】

(単位：千円)

No.127	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 人2-2-④ 学校給食のセンター化事業	給食施設の老朽化、衛生管理面などの課題に対応するため、共同調理（センター調理）方式となる新給食センターの整備を推進する。	169,200 最終事業費 (1,850,835)	
	担当課：教育総務課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
完了	<H29年度の取り組み> ○新学校給食センター建設工事の竣工 ○太陽光発電設備の設置 ○舗装・外構工事の実施 ○受配校整備工事等の実施 ○隣接水路・進入路整備の実施 新学校給食センター新築工事及び厨房機器、給食配送車等の整備が完了し、平成29年8月から新学校給食センターの稼働を開始した。 また、共同調理方式への移行にあたり各学校施設の給食室を配膳室へ改修したほか、給食センターの周辺整備を行った。 ○新給食センターの建設 目標 新センター稼働、実績 新センター稼働		1,850,835 うち前年度からの繰越分 『1,689,850』	

(単位：千円)

No.128	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	地場産品の活用と食育の推進事業	地産地消の観点から、教科学習や調理実習で地場産品の学習を行うとともに、地域の特産物を使った学校給食の推進を図るなど、食を通じて地域に根ざした教育の実践に努める。	40	
	担当課：教育総務課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○学校給食への地場産品活用促進 ○なんと学校食育の日（毎月19日）の実施 地域の特色を生かした学校給食を実施するため、調理員等を対象に調理実習を開催し、地場産品を使った献立の作成に努めた。 また、毎月19日を「なんと学校食育の日」と定め、「給食発ふるさとの味」をテーマとした、地産地消及び食育の推進を図った。 ○給食の食材のうち地場産品の占める割合 目標35%、実績39%		22	

【O1 教育行政の充実－(6) 教育支援体制の充実】

(単位：千円)

No.141	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人2-1-③	市内各校における国際理解教育や外国語教育の充実を図るとともに、豊かな国際感覚とコミュニケーション能力、確かな英語力をもった「世界にはばたく鳴門の子ども」を育成する。	36,871	
	外国語教育推進事業			
	担当課	教育支援室		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○ALT（外国語指導助手）の派遣 ○英検受検の奨励 ○イングリッシュキャンプやグローバル人材講演会の実施 ALTの市内小中学校への派遣を実施したほか、市内全中学生対象の英検IBAの実施と結果の検証、英検受験料補助事業の奨励及び学生サポーターによる指導支援を行った。 また、イングリッシュキャンプやグローバル人材講演会を実施した。 ○中学3年生のアンケート結果「外国の人に英語で話しかけられたら」の項目に「英語で答える」と回答する割合 目標55%、実績57%		36,079	

(単位：千円)

No.142	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦		教育効果のある電子黒板・デジタル教科書を市内の小中学校に導入し、教育環境の充実や授業の理解度の向上を目指す。	13,200	
	小中学校電子黒板整備事業			
	担当課	教育支援室		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○中学校3年生への電子黒板の追加整備 中学校3年生の全普通教室に電子黒板・デジタル教科書を導入し、小学校5年生以上の普通教室で電子黒板およびデジタル教科書の活用が可能となった。 デジタル教科書を導入した各校では活用研修を実施し、活用方法について情報の共有化を図った。 ○電子黒板、デジタル教科書整備台数 目標17台、実績17台		12,126	

【O1 教育行政の充実－(7) 安全で安心な教育環境の整備充実】

(単位：千円)

No.129	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	人2-2-⑤	耐震診断等の結果を踏まえ、年次計画に基づき、耐震補強設計や耐震整備工事等を行い、安全で安心できる教育環境を整備する。	478,890	
	学校施設耐震化推進事業		最終事業費 (1,454,317)	うち次年度への繰越分 『725,024』
	担当課	教育総務課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○第一中学校校舎の第3期解体・建築工事 ○幼稚園舎（6園）の非構造部材の耐震改修設計 ○堀江北幼稚園園舎耐震改修工事 ○成稔幼稚園園舎改築工事 ①第一中学校校舎の第3期解体工事が完了。第3期校舎改築工事に着手。 ②幼稚園（6園）の非構造部材耐震改修設計が完了。 ③堀江北幼稚園園舎耐震改修工事に着手。 ④成稔幼稚園リズム室等改築工事に着手。 ○年度末における耐震化率【事業対象施設のうち耐震性が確保された棟数】 目標97.7%【130棟】、実績97.7%【130棟】		729,293	うち前年度からの繰越分 『608,025』

(単位：千円)

No.130	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	人2-2-⑤ 学校安全施設整備事業	園児・児童・生徒の安全確保を図るため、市内幼稚園、小学校及び中学校の施設整備を推進する。	10,000	
	担当課	教育総務課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○防犯カメラ及びセンサーライトの配備 ○施設の安全対策の推進 現地調査やヒアリング等をもとに、各学校施設で安全上・防犯上設置や改修が必要な施設・設備を集計し、早急に対応すべき事案について整備を行った。また、「防犯カメラ及びセンサーライト」について、年次計画に基づき、未配備の学校への設置を行った。(小学校5校) ○事業対象件数のうち改修や設置などにより改善する学校施設・遊具件数 目標202件、実績208件		9,991	

(単位：千円)

No.131	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	人2-2-⑤ 小学校空調設備整備事業	児童の健康を守り、学習意欲の向上につなげるため、普通教室へのエアコンの設置を推進する。	— 最終事業費 (284,669)	
	担当課	教育総務課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
完了	<H29年度の取り組み> ○小学校普通教室へのエアコンの設置 (あわせて未整備の図書室への整備及び冷房専用機の交換を行う。) 工事設計及び設置工事を行い、小学校普通教室等へのエアコンの設置が完了した。 ○空調設備の整備 目標 設計・設置完了、実績 設計・設置完了		284,669 うち前年度からの繰越分 『284,669』	

【O2 幼稚園教育の充実—(1)教育活動の充実】

(単位：千円)

No.134	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人1-4-⑤ 幼児教育支援センター事業	保護者等を対象に幼児教育専門家(保育力ウンセラー)による教育相談を実施し、子育て支援の充実を図る。	120	
	担当課	学校教育課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○専門家等による教育相談の実施 ○教育支援計画及び指導計画の作成 3歳から就学前の幼児の保護者を対象に、幼児教育等の専門家による教育相談を市教育委員会年8回開催した。 ○相談利用者数 目標24人、実績24人		120	

【02 幼稚園教育の充実－(3)一時預かり事業の推進】

(単位：千円)

No.135	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	一時預かり事業	幼稚園での教育時間等の終了後、希望者を対象とする教育活動を行い、園児の健全な発達を図るとともに、保護者の子育てを支援する。	40,573	
担当課：学校教育課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○幼稚園12園での一時預かり事業の実施 12園で一時預かりを実施するとともに、5園で土曜日の一時預かりを実施した。 ○一時預かり受入率 目標100%、実績100%		33,697	

【03 義務教育の充実－(1)学力向上の推進】

(単位：千円)

No.136	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人2-1-⑤ 学力向上対策推進事業	鳴門市学力向上推進委員会において、対策を検討するとともに、学校と連携して子どもたちの学力向上対策に取り組む。	1,405	
担当課：学校教育課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○Q-Uアンケートの実施 ○小中学校で取り組む学力向上支援 ◎全小中学校への新聞の配備 鳴門教育大学教員や小中学校の代表校長、各教科部会の代表教員を委員とした「鳴門市学力向上推進委員会」において、学力向上施策の検討を進めた。 各校の優れた取組を鳴門の教育実践事例集として、各校や保護者へ配布するとともに、中学1・2年生を対象に、鳴門教育大学の協力のもと、数学オリンピックを開催した。 また、Q-Uアンケートを実施したほか、市内小中学校の図書館に新聞を常備し、学校図書館サポーターとも連携しながら、新聞を活用した授業を展開した。 ○学力向上推進施策の実施 目標 ①Q-Uアンケートの実施、②学力向上推進委員会の開催、③各学校への新聞の配備、④数学オリンピックの開催 実績 ①Q-Uアンケートの実施、②学力向上推進委員会の開催、③各学校への新聞の配備、④数学オリンピックの開催		1,161	

【03 義務教育の充実－(4)特別支援教育の充実】

(単位：千円)

No.137	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人2-1-③ 特別支援教育推進事業	小中学校に特別支援教育支援員を配置するとともに、学生ボランティアによる特別支援教育サポーターを配置し、障がいのある児童・生徒の学習や生活上の支援を行う。	33,964	
担当課：学校教育課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○特別支援教育支援員及び特別支援教育サポーターの配置 前年度の配置効果や学校からの要望内容を検討し、支援員を19名、鳴門教育大学との連携のもと学生の意向を尊重したうえで、特別支援教育サポーターを25名配置した。 ○特別支援教育支援員の配置人数 目標20人、実績19人		28,552	

【03 義務教育の充実－(6) 生命を守る防災安全教育の推進】

(単位：千円)

No.138	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人2-2-③ 鳴門市学校・幼稚園防災対策事業	「鳴門市学校・幼稚園防災推進計画」に基づき、学校の防災教育及び防災管理・組織活動の充実と推進を図る。	670	
	担当課：学校教育課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○学校防災推進会議及び実務者会議の開催 ○市内中学校の防災クラブの活動支援 学校防災推進会議を2回開催し、重点事項を取り決め、取組状況の検証及び、共通理解事項の確認・改善を図った。また、実務者部会を年度内に3回開催し、各地域の自主防災会と連携した避難所運営支援に関する取組を中心に進めた。 県補助金を活用し、第一中学校、瀬戸中学校及び大麻中学校に防災クラブを設置するとともに、活動を支援した。 ○重点取組項目数 目標6個、実績6個		642	

【03 義務教育の充実－(9) 読書活動の推進】

(単位：千円)

No.139	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	学校図書館サポート推進事業	学校図書館サポーターと司書教諭の連携のもと、学校図書館運営の支援により、学校図書館を活用した教育活動や図書活動の推進を図る。	3,922	
	担当課：学校教育課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○学校図書館サポーターの全校配置 市内全ての小・中学校（兼務含）に図書館サポーターを配置し、学校図書館運営の支援を行い、学校図書館を活用した教育活動や読書活動の推進を図った。 また、図書館サポーター間での自主的な情報交換や意見交換の場としての研修を行った。 ○学校図書館サポーターの配置 目標100%、実績100%		3,784	

【04 大学連携の推進－(1) 地域社会における連携】

(単位：千円)

No.17	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	大学リレーマラソン実施事業	鳴門教育大学との連携のもと、市民等参加のリレーマラソンを実施し、市民の健康づくりと本市の活性化を図る。	500	
	担当課：戦略企画課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○大学リレーマラソンの実施 11月5日に第3回鳴門リレーマラソンを開催し、70チーム783名が参加した。 ○参加人数 目標500人、実績783人		373	

【O4 大学連携の推進－(2)学校教育における連携】

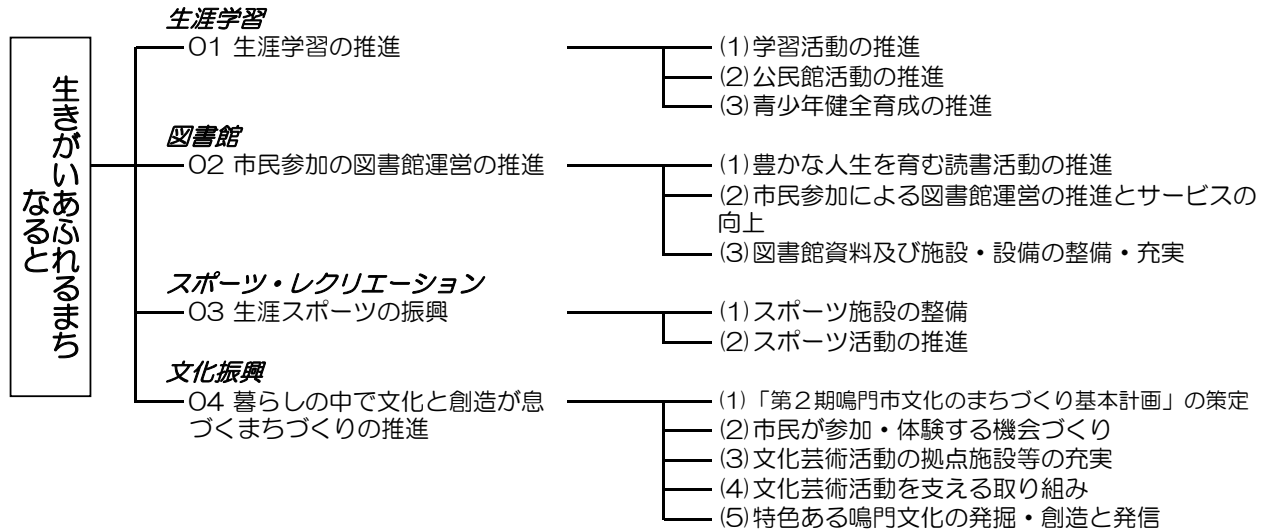
(単位：千円)

No.140	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人2-2-①	鳴門教育大学と市内の保育所・幼稚園・小学校及び中学校との一層の連携協力を進め、学園都市化を目指し、教育・保育の充実・向上を図る。	462	
学	学園都市化構想連携協力推進事業			
担	担当課：学校教育課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○学生ボランティアの派遣 ○大学施設を活用した交流機会の創出 ○大学連携による教育内容の充実 鳴門市学園都市化構想実施計画に基づき、鳴門町地区の認定こども園、幼稚園、小学校、中学校の6校園において、鳴門教育大学により研究事業を実施し、教育の充実・向上に取り組んだ。また、6校園において、学習支援サポーター29名および部活動支援サポーター19名の派遣を行い連携・協力を推進した。 ○連携協力保育所・幼稚園・小学校・中学校 目標6校(園)、実績6校(園)		277	

第2章 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり

第4節 生きがいあふれるまち なんと

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【01 生涯学習の推進－(1)学習活動の推進】 (単位：千円)

No.146	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人2-3-②	市民が生きがいを感じながら健康的に過ごすことができるよう、各種学級を開設する。	483	
	各種学級（女性・成人・高齢者学級）開設事業			
	担当課：生涯学習人権課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○各種学級（女性・成人・高齢者学級）の開設 ○公民館講座（ライフスタイル・歴史講座）の開設 各種学級を公民館や集会所などで開設し、社会教育指導員や公民館長のコーディネートにより学級長を中心に自主的な学級運営を行った。 また、子育て世代の女性を対象としたライフスタイル講座や、歴史文化を学ぶ講座を開設した。 ○学級学習の内容を有意義と思った割合 目標93.0%、実績98.3%		383	

【01 生涯学習の推進－(2)公民館活動の推進】 (単位：千円)

No.147	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人2-3-①	地域住民との協働に運営する大型公民館を中心に、自主性、独自性を持った公民館運営に努め、公民館の活用を促進する。	55,244	
	公民館活用推進事業			
	担当課：生涯学習人権課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○地域の特色を活かした公民館の運営 ◎リニューアル計画に基づく施設の長寿命化 大型公民館9館において、自治振興会等へ施設管理業務の一部を委託し、地域との協働による公民館の運営を行うとともに、空調設備等の施設改善を行った。 ○公民館の利用者数 目標87,500人、実績82,965人		51,716	

(単位：千円)

No.148	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	人2-3-① 公民館耐震化事業	耐震性能診断に基づき、公民館の耐震化を実施し、生涯学習の拠点となる施設の整備を図る。	90,416	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○大津中央公民館の耐震改修工事設計 ○斎田公民館の耐震工事 耐震性能を満たしていないと判断された3館のうち、斎田公民館の耐震改修工事を完了した。大津中央公民館については耐震改修工事設計を行うなど、耐震化への準備を進めた。堀江公民館については、耐震化のあり方を検討するため、地域説明会を開催した。 ○公民館の耐震化率 目標67%、実績67%		75,981	

【O1 生涯学習の推進－(3)青少年健全育成の推進】

(単位：千円)

No.149	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	放課後子供教室推進事業	子どもたちが安心して勉強やスポーツに取り組み、地域住民との交流を深めることができるよう、各小学校区の余裕教室を活用して子どもの健全育成を進める。	5,295 最終事業費 (6,209)	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○放課後子供教室の推進 ○児童クラブとの連携強化 市内8小学校区で、放課後子供教室を開催した。放課後児童対策事業全体の連携強化を図るため、放課後児童クラブ、児童館及び放課後等デイサービス事業所との合同研修会を開催した。 ○放課後子供教室利用者の延人数 目標8,800人、実績9,587人		6,209 うち前年度からの繰越分 『1,206』	

【O2 市民参加の図書館運営の推進－(2)市民参加による図書館運営の推進とサービス向上】

(単位：千円)

No.150	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	NPO法人との協働による図書館運営事業	図書館業務の一部委託業務等、NPO法人との協働による運営の充実により、利用者へのサービスの向上に努める。	24,100	
担当課：図書館				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○NPO法人との協働による図書館運営 ○移動図書館車巡回の拡充 NPO法人と定期的に運営連絡会を開催するとともに、合同研修を実施するなど、利用者へのサービス向上に向け協働運営を行った。 また、移動図書館車の巡回箇所を40箇所から48箇所に増やすなど、サービス向上を図った。 ○行事に参加した人数 目標5,700人、実績7,028人		24,100	

【02 市民参加の図書館運営の推進－(3) 図書館資料及び施設・設備の整備・充実】

(単位：千円)

No.151	事務事業名	事業概要	事業費	備考
新	人2-3-① 市立図書館耐震化及び施設改修事業	市立図書館の耐震化を進めるとともに、機能の充実と施設の多機能化を図る。	21,700	
担当課 図書館				
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり		<H29年度の取り組み> ○耐震・改修工事設計 ○空調機器の更新 来館者用エレベーターの設置、多目的使用ができる会議室の整備、トイレのリニューアル、照明の改修など、機能の充実と施設の多機能化を図る耐震・改修工事設計を行った。 また、空調機器の更新を行った。 ○耐震化事業進捗状況 目標50%、実績50%	15,272	

【03 生涯スポーツの振興－(2) スポーツ活動の推進】

(単位：千円)

No.34	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	鳴門市体育協会運営支援事業	市内のスポーツ競技団体を統轄する鳴門市体育協会の運営を支援し、本市における体育の振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与する。	1,245	
担当課 スポーツ課				
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり		<H29年度の取り組み> ○鳴門市体育協会の運営支援 各競技団体において市民体育祭をはじめとする大会等を開催。国民体育大会等のスポーツ大会へ出場する者に対し、出場補助金を支出したほか、体育・スポーツ活動に貢献した者、スポーツ大会で優秀な成績を残した者の功績を称え、表彰した。 各競技団体の大会開催回数や、スポーツ振興に繋がる施策の実施状況に応じて、活動費として補助金の支出を行った。 ○全国大会等出場回数 目標20回、実績34回	1,245	

(単位：千円)

No.35	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	総合型地域スポーツクラブ支援事業	生涯スポーツ社会の実現を目指して、誰もが気軽に参加できる住民主体の総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。	200	
担当課 スポーツ課				
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり		<H29年度の取り組み> ○総合型地域スポーツクラブの活動支援 NARUTO総合型スポーツクラブ及び一般社団法人NICEへ、活動支援として補助金の支出や活動施設の使用料の減免等を行うとともに、将来に向けて自立した総合型地域スポーツクラブとなるよう支援を行った。 また、生涯スポーツ推進事業やチャレンジデーでのイベントを通じて、総合型地域スポーツクラブの普及や活動の支援も行った。 ○参加人数（のべ） 目標16,000人、実績29,740人	200	

(単位：千円)

No.36	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	市民総参加型スポーツイベント実施事業	いつでも、どこでも、誰でも、手軽で気軽に取り組めるスポーツなどの機会をつくり、心身のリフレッシュを図り、健康づくりを進める。	300	
	担当課：スポーツ課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	計画どおり	<H29年度の取り組み> ○鳴門市チャレンジデーの開催 5月31日の鳴門市チャレンジデーにおいて、各団体に対してイベント開催依頼やPR活動等を行い、当日はいきいき百歳体操や第九体操などの様々なイベントを開催した。 ○参加率 目標60.0%、実績64.0%	300	

(単位：千円)

No.37	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 人2-3-③ 生涯スポーツ推進事業	本市のスポーツ施策の基本となる「鳴門市スポーツ推進計画」に基づき、生涯スポーツ社会の推進を図る。	600	
	担当課：スポーツ課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	未達成	<H29年度の取り組み> ○スポーツの機会を提供する事業への支援 スポーツ推進に取り組む団体からの企画提案を募集し、選定委員会において補助団体を決定した。市内3団体への支援により、様々な世代を対象とした事業が実施された。 ○生涯スポーツ推進事業イベントへの参加者数 目標960人、実績640人	450	事業実施団体が目標としていた団体数に達しなかったことにより、イベントの参加者数も減少したため。

【O4 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進－(1)「第2期鳴門市文化のまちづくり基本計画」の策定】(単位：千円)

No.38	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	新 第2期文化のまちづくり基本計画策定事業	本市の文化芸術の振興を計画的に推進するため、「第2期鳴門市文化のまちづくり基本計画」を策定する。	894	
	担当課：文化交流推進課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	未達成	<H29年度の取り組み> ◎第2期鳴門市文化のまちづくり基本計画の策定 文化のまちづくり基本計画を策定するにあたっては、文化活動の拠点となる文化施設の更新等について、公共施設等総合管理計画との整合性をふまえて、長期的視点にたった個別施設計画を策定した上で、文化施設の活用及び充実に関する方向性を明確にしていける必要があるため、まず個別施設計画を策定することとし、文化施設の更新等のビジョンを示した上で本計画の策定に着手するよう方針を決定した。 ○第2期基本計画策定 目標 計画策定、実績 未策定	—	文化のまちづくり基本計画では、市民の文化活動の場となる文化施設等の整備及び充実に向けた方針や施策等を示すこととなるが、公共施設総合管理計画に基づく個別施設計画を先に策定し、文化施設の更新等の方向性を示す必要が生じたため、年度内に本計画を策定することができなかった。

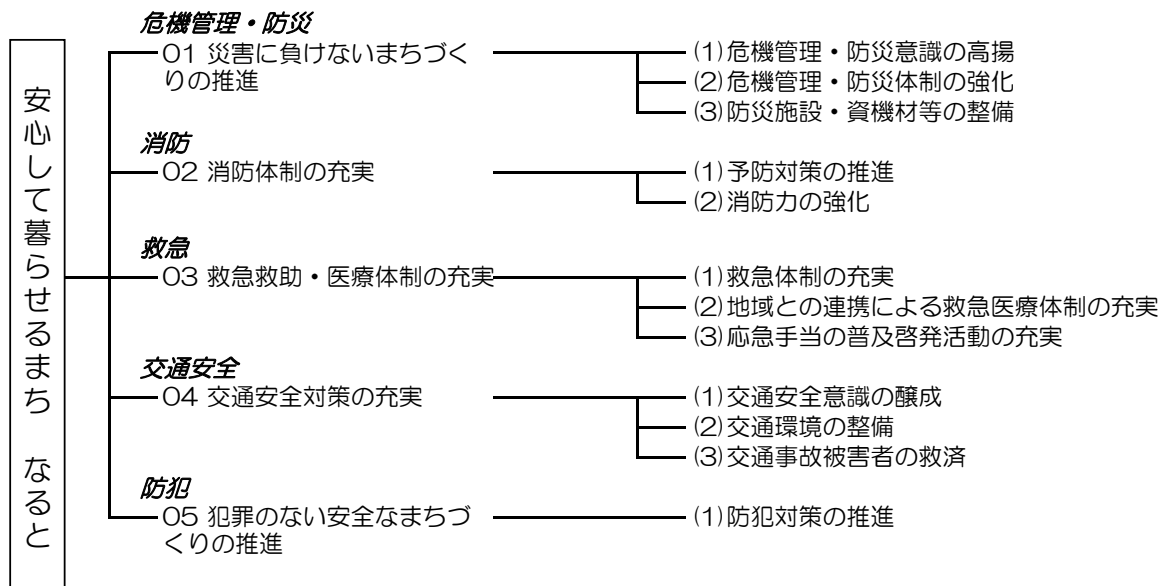
【04 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進－(2)市民が参加・体験する機会づくり】 (単位：千円)

No.39	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	文化振興事業	市民が文化芸術に親しむことのできる機会の拡充や文化の掘り起しなどにより、市民のさらなる文化意識の向上を促し、にぎわいづくりを推進する。	1,404	
担当課：文化交流推進課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○文化展、市展、芸能祭の開催等 ○音響、照明機器等の貸出しによる支援 ○「NHKのだ自慢」の開催 鳴門市芸術祭として、文化展、市展、芸能祭を開催し、市民文芸を発刊した。また、文化月間協賛イベントの広報活動、市民ギャラリーなどの文化事業を実施したほか、文化活動の活性化のため、文化活動サポート事業として音響・照明・映像機器の貸し出しなどを行った。 NHKとの共催による公開番組収録を開催した。 ○文化ボランティア団体数 目標30団体、実績24団体		1,397	

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり

第1節 安心して暮らせるまち なると

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【01 災害に負けないまちづくりの推進－(1)危機管理・防災意識の高揚】

(単位：千円)

No.25	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦			
	地震等災害対策普及啓発事業	地震等の災害に関する普及啓発、災害発生時の防災活動や対応について周知徹底を行い、「自助」「共助」「近助」に対する意識の高揚を図る。	1,190	
	担当課：危機管理課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	＜H29年度の取り組み＞ ○徳島県総合防災訓練の実施 ○出前講座、広報などによる普及啓発 ◎市制施行70周年記念事業「防災啓発事業」の実施 徳島県総合防災訓練を実施するとともに、各地区自主防災会が地域で訓練を実施し、防災意識の高揚を図った。 また、出前講座等を開催し防災知識の普及啓発を図るとともに、広報なるとや市公式ウェブサイト等により、市民に防災情報を提供した。平成29年度については、市民と意見交換を行う「地域出前防災教室」を鳴門東地区で実施した。 市制施行70周年記念事業として、「釜石の奇跡」を実現に導いた片田 敏孝 氏を講師に招き、防災講演会を開催した。 ○自主防災会避難訓練・防災啓発実施組織数 目標42組織数、実績34組織数	766	

【01 災害に負けないまちづくりの推進－(2)危機管理・防災体制の強化】

(単位：千円)

No.26	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	自主防災活動促進事業	市民の危機意識の向上を図りながら、自主防災組織の運営、資機材整備等を支援し、自主防災活動の活性化を促す。	3,910	
			最終事業費 (5,159)	
	担当課：危機管理課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○自主防災組織の活動支援 組織運営や資機材整備、避難路整備等について助成金の交付を行うとともに、自主防災組織活動活性化助成金制度の活用を促し、組織活動の活性化を図った。また、自主防災会の会合や訓練に参加し、活動意欲の高揚を図った。 さらに、コミュニティ助成事業の実施主体となる組織を選定するための要件を、各地区自主防災会に示すことで、自主防災会の活動目標を明確化した。 ○訓練・啓発等実施組織数 目標42組織数、実績34組織数		5,159	

(単位：千円)

No.67	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	災害時要援護者避難支援事業	災害時に自力避難の困難な高齢者や障がい者等が、地域で支援を受けられるよう、事前に必要な情報を把握・共有できる支援体制の整備を図る。	1,534	
	担当課：長寿介護課・社会福祉課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○追加対象者への通知 ○個別支援計画の作成及び更新 ○要援護者の支援体制の整備、充実 新規対象者に対し、制度の案内及び申請書を送付し、対象者に対し制度の周知を行った。また、新システムの導入に向けて、プロポーザル等を実施し、新システム導入による作業の負担軽減等を図るための、システム構築を行った。 避難行動要支援者名簿へ掲載する者や支援者の範囲等、制度設計の検討を行うとともに、避難支援者の確保や申請者の増加に向けて、出前講座や防災訓練において、制度の周知を行った。 ○個別支援計画作成件数 目標2,660件、実績2,508件		967	

【01 災害に負けないまちづくりの推進－(3)防災施設・資機材等の整備】

(単位：千円)

No.90	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦住2-2-⑥ 排水機場樋門整備事業	大雨等の災害から市民の人命・財産を守るため、年次計画に基づき、老朽化している排水機場の改修を行う。	185,000	
	担当課：土木課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○大久保排水機場改良工事 ○木津野排水機場改良設計及び水中ポンプ更新工事 補助金を活用し、池谷柳の本排水機場新設工事、木津野排水機場改良設計業務を実施した。大久保排水機場については平成30年度完成予定。 ○累計整備基数 目標65基、実績62基		85,256	

(単位：千円)

No.93	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住2-2-⑥	鳴門市中心部における塩田跡地の浸水対策として、老朽化しているポンプ場施設及び管渠の改築、長寿命化を進める。	100,331	
	公共下水道維持管理事業 (雨水)		最終事業費 (157,955)	うち次年度への繰越分 『74,000』
	担当課 下水道課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○撫養ポンプ場津波・耐震対策 国庫補助金(防災・安全社会資本整備交付金)を活用して、撫養ポンプ場の施設の耐震・耐津波化工事および老朽管さよの長寿命化工事を実施した。 ○ポンプ場および管さよ等の耐震化長寿命化割合 目標40%、実績33%	83,955	うち前年度からの繰越分 『57,679』

(単位：千円)

No.27	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦		南海トラフ巨大地震や台風等の災害時に、市民が安心して避難することができるよう、計画的に災害用備蓄を推進する。	4,893	
	災害用備蓄事業			
	担当課 危機管理課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	計画どおり	<H29年度の取り組み> ○アルファ化米などの災害用物資の配備 携帯トイレなどの生活必需品の物資に加え、アレルギー対応の食料や避難所運営に必要な資機材等について備蓄を行った。 また、賞味期限切れ間近となったアルファ化米を活用し、市民への災害用備蓄の啓発を行った。 ○アルファ化米の備蓄量 目標39,708食、実績39,840食	3,702	

(単位：千円)

No.28	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	住2-2-①	防災・減災に関する意識醸成を図り、災害発生時に迅速かつ適切な避難ができるよう、各種ハザードマップの作成・見直しを行う。	16,646	
	ハザードマップ作成・見直し事業			
	担当課 危機管理課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	計画どおり	<H29年度の取り組み> ○「土砂災害・洪水ハザードマップ」の見直し・配布 ○ため池ハザードマップの配布 ○カラーユニバーサルデザインの認証取得 昨年度作成した13カ所の「ため池ハザードマップ」について、印刷及び配布を行った。 また、「土砂災害・洪水ハザードマップ」については、県から新たに公表した浸水想定を反映したものに改訂を行い、印刷及び配布を行った。 ともに印刷の際には色覚の個人差を問わず情報を得られるよう配慮し、カラーユニバーサルデザインの認証を取得した。 ○ハザードマップの作成 目標 ため池ハザードマップ印刷・配布 土砂災害・洪水ハザードマップ見直し、印刷・配布 実績 ため池ハザードマップ印刷・配布 土砂災害・洪水ハザードマップ見直し、印刷・配布	9,512	

【02 消防体制の充実－(2) 消防力の強化】

(単位：千円)

No.121	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 住2-2-⑥ 消防車両等整備事業	消防分団等に配備する消防車両を年次計画的に更新し、災害時における消防体制の強化を図る。	13,770	
	担当課 消防総務課			
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり		<H29年度の取り組み> ○消防団配備の小型ポンプ積載車等の更新 南浜、桑島、三保分団に小型ポンプ付積載車を配備した。 ○ポンプ車及び小型ポンプ積載車等の更新率 目標100%、実績100%	13,706	

(単位：千円)

No.122	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 住2-2-⑥ 消防施設耐震化整備事業	大規模災害時の消防団拠点施設となる消防団詰所の耐震化整備を推進する。	77,700	
	担当課 消防総務課		最終事業費 (54,489)	うち次年度への繰越分 『31,616』
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり		<H29年度の取り組み> ○南浜分団ほか4分団詰所の耐震診断 ○里浦仲分団ほか3分団詰所の改修設計 ○大代分団詰所の改築工事 ①南浜、斎田、野黒山、小海日出、姫田の各分団詰所の耐震診断を実施した。 ②里浦仲分団詰所の耐震改修設計を実施した。 ③大代分団詰所改築工事、三ヶ谷分団詰所耐震改修工事を実施した。 ○耐震化着手数 目標8棟、実績8棟	22,873	

【03 救急救助・医療体制の充実－(1) 救急体制の充実】

(単位：千円)

No.123	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	住2-2-⑥ 救急救命士等養成事業	傷病者に高度な救急救命処置を行い、救命効果の向上を図るために、高度な専門技術を持つ救急救命士を計画的に養成する。	3,470	
	担当課 予防課			
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり		<H29年度の取り組み> ○実習・講座への派遣研修の実施 ○指導救命士の養成 救急救命士を養成するために九州研修所のほか、救急救命士が実施できる高度な救命処置について病院実習に職員を派遣した。また、処置拡大に伴う追加講習に職員を派遣した ○救急救命士の乗車率 目標100%、実績100%	3,267	

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり

第2節 快適に暮らせるまち なんと

【政策】 ——— 【施策】 ——— 【基本事業】



【01 良好な居住環境の整備－(1)住宅ストックの有効活用】

(単位：千円)

No.86	事 務 事 業 名	事 業 概 要	事業費	備考
	住2-3-② 市営住宅改善事業	市営住宅を効果的に活用するため、施設の適切な改修を実施する。	44,000	
	担当課：まちづくり課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○矢倉団地K棟外部改修工事 ◎矢倉団地2棟分手摺設置工事 ○桑島第二団地A棟外部改修工事設計 矢倉団地K棟外部改修工事や矢倉団地2棟分手摺設置工事等を実施した。工事の際には事前説明を行うなど、入居者の協力が得られるような環境づくりを行った。 ○市営住宅ストック改修・耐震診断棟数 目標1棟、実績1棟		38,024	

【O1 良好な居住環境の整備－(2)安全で安心な居住環境の整備】

(単位：千円)

No.87	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住2-3-④	大地震における木造住宅の倒壊等による被害の軽減を図るため、耐震診断や耐震改修等を促進し、耐震化を推進する。	29,600	
	木造住宅耐震化促進事業		最終事業費 (20,949)	うち次年度への繰越分 『3,776』
	担当課 まちづくり課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ◎耐震診断及び補強計画費用の助成 ○耐震改修工事、簡易耐震リフォーム工事、耐震シェルター設置工事、住替え等に伴う除却工事費用の助成 耐震診断や改修費用に対する助成を行った。広報など等への掲載のほか、戸別訪問や相談会の開催などにより、啓発活動を行った。 ○地震に強い安全な住宅への改修支援戸数 目標10戸、実績9戸		17,173	

(単位：千円)

No.88	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住2-3-③	住宅環境の向上や地域経済の活性化を図るため、住宅リフォームを促進する。	8,014	
	住宅安心リフォーム支援事業			
	担当課 まちづくり課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○住宅リフォーム経費の助成 住宅リフォーム工事費の一部を助成した。 広報誌等への掲載のほか、市職員によるパンフレットのポスティングを実施した。また、徳島建労にパンフレットを提供し、組合員によるポスティングを実施していただくことにより、支援制度の周知や申込者の確保に努めた。 ○リフォーム実施戸数 目標40戸、実績49戸		7,913	

(単位：千円)

No.89	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住2-3-⑤	災害等により倒壊し、道路の閉塞や隣地等に影響を与えるおそれのある老朽空き家の除却を促進するとともに、空家等の適正管理を促進する。	9,342	
	空家等対策事業			
	担当課 まちづくり課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○空き家除却工事費用の助成 ○空家等対策計画の策定 ○特定空家等の認定・措置 空き家の除去費用の一部を助成した。広報など等で周知啓発を行うとともに、補助事業に関する相談に対して、補助要件を満たしているかどうか判断するための事前調査を行った。 また、空家等対策計画を策定するとともに、2戸の特定空家等の認定を行った。 ○除去補助実施戸数 目標15戸、実績12戸		6,169	

【02 活気に満ちた市街地の形成－(1)市街地の整備】

(単位：千円)

No.18	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	魅2-1-①	本市の公共交通の発着点である鳴門駅周辺の一体的な整備を行い、駅周辺の交通環境及び利便性の向上を図るとともに、魅力的な景観づくりを進める。	100,045	
	鳴門駅周辺整備事業		最終事業費 (140,790)	うち次年度への繰越分 『8,292』
	担当課	戦略企画課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画とおり	<H29年度の取り組み> ○歩道橋の撤去 ○歩道及び駐輪場の設置 など J R四国と協定締結後、歩道橋を撤去するとともに、駅西側駐輪場の残工事、東側駐輪場工事を施工した。また、平成28年度に策定した実施設計に基づき、駅前ロータリー改修工事に着手した。 ○鳴門駅周辺整備進捗状況 目標 竣工、実績 一部竣工 (88%)		132,498	うち前年度からの繰越分 『66,527』

【02 活気に満ちた市街地の形成－(2)市民参加による中心市街地のにぎわい創出】

(単位：千円)

No.104	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住2-3-⑦	商店街や商工団体等との連携、団体が主体的に取り組むまちづくりへの支援を通じて、本市の特色を活かした中心市街地の活性化を推進する。	1,500	
	中心市街地活性化推進事業			
	担当課	商工政策課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画とおり	<H29年度の取り組み> ○中心市街地活性化事業の実施 大道商店街にて「100円商店街」や「納涼市」を開催したほか、ポートレース鳴門にて「クリスマスマーケット」を開催した。 また、徳島県信用保証協会と連携し、小学生のキャリア教育として「しごとセミナー」を実施した。 ○中心市街地での事業実施回数 目標4件、実績5件		1,443	

【03 安全で強靱な水道の持続－(1)経営基盤の強化と適正な料金水準の設定】

(単位：千円)

No.124	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	水道事業経営基盤強化推進事業	持続可能な事業経営を図るため、「水道事業ビジョン」、「経営戦略」を踏まえた抜本的な経営基盤強化への取り組みを進める。	350	
	担当課	水道企画課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画とおり	<H29年度の取り組み> ○経営戦略に基づく経営改革 ○料金改定に向けた検討 経営戦略に基づく経営改革として、水道事業審議会での水道料金のあり方について検討を行うなど、持続可能な事業経営を図るため、「水道事業ビジョン」、「経営戦略」を踏まえた抜本的な経営基盤強化への取り組みを進めるとともに、広報なるとや水道事業モニター会議等により水道事業の現状や課題について、周知啓発を図った。 ○累積欠損金 目標0円、実績0円		205	

【03 安全で強靱な水道の持続－(3) 着実な施設の更新・耐震化と応急給水・復旧体制の整備】 (単位：千円)

No.125	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	住2-2-⑦			
	浄水場更新事業	災害発生時の被害を防ぎ、安定的な水供給を行うことを目的として、老朽化が進む浄水場の更新を進める。	30,159	
			最終事業費 (53,203)	うち次年度への繰越分 『48,000』
	担当課：水道事業課・浄水場			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	計画どおり	<H29年度の取り組み> ○浄水場更新基本設計の実施 北島町と「鳴門市・北島町の浄水場共同化に関する覚書」を締結するとともに、「鳴門市北島町浄水場共同化協議会」を設立し、浄水場の共同化を進めた。 また、共同浄水場の整備・運営に向けて、建設及び維持管理に必要な基本的事項を決定するため、基本設計等を含む基本計画の策定に着手した。 ○浄水場の更新 目標 協議会の設立 実績 共同化の方針決定・協議会の設立	5,203	うち前年度からの繰越分 『5,055』

【04 安全で快適な道路の整備－(3) 橋梁の整備】 (単位：千円)

No.91	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 住2-2-③			
	道路橋梁耐震化・長寿命化事業	南海トラフ地震等に備え、主要な橋梁の耐震化を行う。また、老朽化した橋梁について、長寿命化修繕計画等に基づき、計画的な橋梁の長寿命化を推進する。	208,050	
			最終事業費 (200,838)	うち次年度への繰越分 『63,490』
	担当課：土木課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○避難路等に架かる主要橋梁の耐震化 ○橋梁の長寿命化修繕工事 など 国庫補助金を利用し、道路橋梁耐震化事業、道路橋梁長寿命化事業及び橋梁定期点検を実施した。 ○避難対象地区避難路確保人口率 目標95%、実績95%	137,348	

【05 新しい公共交通網の確立－(2) 公共交通機関の確保と整備】 (単位：千円)

No.19	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 住2-3-①			
	公共交通対策事業	「鳴門市地域公共交通連携計画」に基づき、効率的で持続可能な公共交通体系の構築を図る。	140,119	
	担当課：戦略企画課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	計画どおり	<H29年度の取り組み> ○地域バス・協定路線の運行 ○新公共交通体制の検討 協定路線の乗客調査を実施するとともに、利用者の利便性向上のため、協定路線の大森線について第2便目をドイツ館へ乗り入れるよう経路を変更するとともに、この便を含むドイツ館へ乗り入れる4便については、小嶋門橋まで延伸する経路変更を実施した。 ○再編済み路線数（全7路線） 目標7本、実績7本	138,461	

【06 自然と共生できる循環型社会づくりの推進－(1)循環型社会形成への取り組み】

(単位：千円)

No.47	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	ごみ減量対策事業	生ごみの減量対策を継続するとともに、広く市民を対象としてごみの発生抑制や再生化等に関する啓発活動に取り組む。	48,311	
	担当課：クリーンセンター廃棄物対策課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画とおり	＜H29年度の取り組み＞ ○電気式生ごみ処理機、コンポストの購入補助、EMボカシの配布 ○指定ごみ袋利用による家庭ごみの排出抑制 ○ごみ減量等に関する啓発の推進 電気式生ごみ処理機24基、コンポスト23個の購入補助、EMボカシ185個を配布した。 小学生に社会科副読本「くらしとごみ」を配布するとともに、ごみ減量スローガンコンクールを実施し、入賞作品をクリーンセンターに展示したほか、オリジナルマイバッグ運動を呼び掛けるなど、ごみ減量の啓発を行った。 また、「ペットボトルの出し方・雑がみのリサイクル・生ごみの水切り」に関するチラシを作成し、全戸配布を行った。 ○全体のごみ排出量（資源ごみ集団回収を除く） 目標17,540t、実績17,707t	41,804	

(単位：千円)

No.48	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	住2-4-① 資源ごみ対策事業	報奨金制度及び「鳴門市資源ごみ集団回収の手引き」等を活用し、資源ごみ回収を促進する。	13,349	
	担当課：クリーンセンター廃棄物対策課			
	進捗状況	平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	計画とおり	＜H29年度の取り組み＞ ○資源ごみ回収団体への支援による資源ごみ回収促進 ○出前講座等による制度周知 資源ごみ回収団体に対し、指定品目（新聞・雑誌・ダンボール・雑がみ・スチール缶・アルミ缶・古布類）の回収量に応じた報奨金（1kgあたり5円）を交付するとともに、缶類の回収に必要なビニール袋を提供した。 また、出前講座等により、資源ごみ回収制度の周知を行った。 ○資源ごみ回収団体数 目標192団体、実績195団体	10,621	

【06 自然と共生できる循環型社会づくりの推進－(2)クリーンセンターの運営及びごみ対策】 (単位：千円)

No.49	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	不法投棄監視市民パトロール支援事業	廃棄物不法投棄の未然防止及び早期発見のため、地域住民で構成する各地区パトロール隊の監視活動等を支援する。	305	
担当課：クリーンセンター廃棄物対策課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画とおり	<H29年度の取り組み> ○原材料等の提供 ○未結成地区への働きかけ ○不法投棄物撤去活動の支援 不法投棄が多い山間部および海岸部を擁する地域においてはほぼパトロール隊が結成されており、パトロール隊の活動に対して、資材の提供や回収物の受入の支援を行うとともに、「鳴門市不法投棄監視パトロール連絡協議会」が実施する不法投棄の未然防止のための事業に対して補助金を交付して活動の支援を行った。 不法投棄監視パトロール隊未結成地区においては、新規結成に向けた働きかけを行った。 また、官民協働による不法投棄物一斉撤去作業を市内中心部で行った。 ○パトロール隊認定団体数 目標12団体、実績11団体		271	

(単位：千円)

No.43	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	環境学習推進事業	「環境基本計画」に基づき、環境学習館を拠点とした環境学習・環境教育等の実施により、環境問題への意識の高揚を図る。	326	
担当課：環境政策課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画とおり	<H29年度の取り組み> ○環境学習講座、施設見学の実施 ○「フクロウと子どもたちの森」の整備 環境学習館において、環境学習に関する各種講座や施設内の見学を実施し、市民の環境に関する意識の普及啓発に努めた。また、市民が利用しやすいフクロウと子どもたちの森の環境づくりに努めた。 ○環境学習館利用者数 目標8,300人、実績7,134人		265	

(単位：千円)

No.50	事務事業名	事業概要	事業費	備考
新	一般廃棄物処理基本計画策定事業	環境省の「ごみ処理基本計画策定指針」に基づき、一般廃棄物処理基本計画を策定する。	3,600	
担当課：クリーンセンター廃棄物対策課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
完了	<H29年度の取り組み> ○一般廃棄物処理基本計画の策定 事業計画に基づいて、鳴門市廃棄物減量等推進審議会に諮るとともに、パブリックコメントを実施することにより市民からの意見を反映させた一般廃棄物処理基本計画を策定した。 ○計画策定 目標 完了、実績 完了		2,560	

【07 地球温暖化・省エネ対策の推進－(1)再生可能エネルギーの導入】

(単位：千円)

No.44	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住2-4-②	本市における温室効果ガス排出量の削減や地域活性化等に向けて、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの導入促進を図る。	19,750	
	再生可能エネルギー導入推進事業			
	担当課	環境政策課・商工政策課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
未達成	<H29年度の取り組み> ○風力発電等に係るソーニング導入可能性検討モデル事業の共同調査・検討 環境省の「風力発電等に係るソーニング導入可能性検討モデル事業」を活用し、里浦町沖の洋上風力導入の可能性について、自然電力㈱、(一社)徳島地域エネルギーと共同で調査・検討を行った。 漁業関係者や各機関との協議、事業実施にあたる内部検討会を行いながら、整理した情報や調査・ヒアリング結果をもとに「海域における洋上ソーニング評価マップ」を作成した。 ○太陽光発電導入箇所 目標2箇所、実績0箇所		19,201	太陽光発電導入については、太陽光パネル設置可能な公共施設への設置が概ね完了していることから、新たな設置には至らなかった。 平成29年度においては、洋上風力発電導入可能性検討のためのソーニングマップ作成に重点を置いた。

【07 地球温暖化・省エネ対策の推進－(2)地球温暖化・省エネ対策の率行的実行】

(単位：千円)

No.45	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住2-4-②	第4次鳴門市地球温暖化対策実行計画に基づき、市の事務・事業に伴い発生する温室効果ガス排出量の削減を図る。	93	
	地球温暖化対策実行計画推進事業			
	担当課	環境政策課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○緑のカーテンコンテストの開催 ○クールビズ、ウォームビズ等の推進 第4次鳴門市地球温暖化対策実行計画に基づき温暖化対策に取り組んだ。 市民への啓発として緑のカーテンコンテストの開催や市役所内でのクールビズやウォームビズの推進など、省エネ対策を推進した。また、広報なるとを通じて、市民や事業者の方への節電の啓発に取り組んだ。 ○温室効果ガス排出量（二酸化炭素換算排出量） 目標20,610.7 t、実績19,276.8 t		77	

【08 消費者政策の推進－(1)消費生活センターの充実】

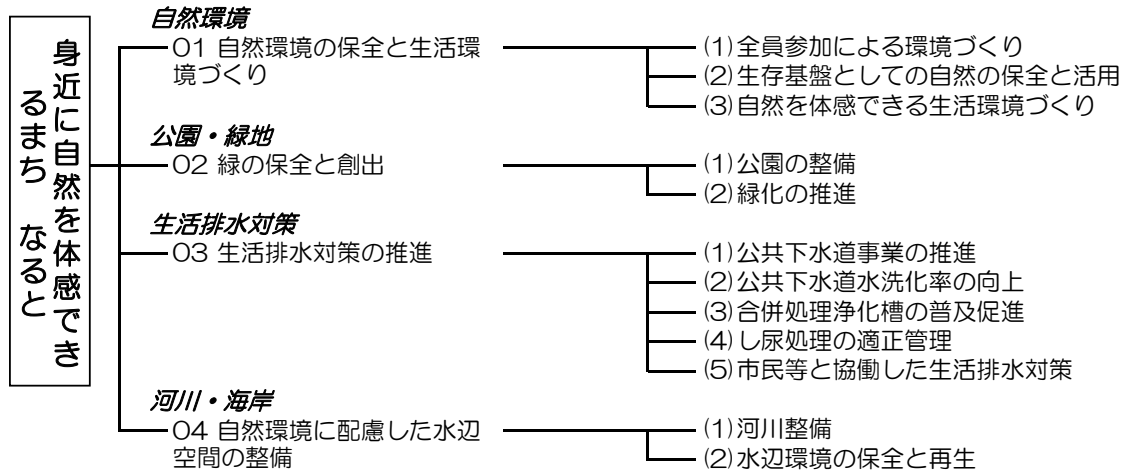
(単位：千円)

No.29	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	消費者相談窓口充実事業	鳴門市消費生活センター相談体制の一層の充実を図るとともに、被害未然防止のための啓発活動についても強化するなど、消費者の安全と安心を確保するため、継続的な取り組みを実施する。	6,395	
	担当課	市民協働推進課		
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○消費生活に関する苦情・相談対応 ○消費生活センターの周知 ○講演会、出前講座等の開催による啓発 ○相談員のレベルアップ（研修等） 市消費生活センターにおいて、専門的知識を持った相談員が、市民から消費生活に関する苦情・相談を受け、解決に向けた助言や情報提供等を行った。また、高齢者や障がい者等の消費者被害防止に向けた取り組みを効果的かつ円滑に行うことを目的に消費者被害防止見守りネットワークを設立した。 広報なると等に啓発記事を掲載したほか、相談員による出前講座の実施、消費者問題講演会を他のイベントと同時開催するなどし、消費者トラブル防止に向けた啓発を行った。 ○消費生活センター相談件数 目標300件、実績363件		5,779	

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり

第3節 身近に自然を体感できるまち なんと

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【02 緑の保全と創出－(1)公園の整備】

(単位：千円)

No.97	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	魅2-1-④	第1次世界大戦当時の国境や文化の違いを越えた交流の歴史を後世に伝えるため、俘虜収容所を含む総合公園ドイツ村公園の整備を進める。	3,570	
	ドイツ村公園整備事業			
	担当課：公園緑地課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ◎板東俘虜収容所跡地LED照明設置事業 ○ドイツ村公園環境美化業務の実施 国の史跡指定とあわせて整備を進めていく予定であり、情報収集を行うとともに板東俘虜収容所跡地の環境美化に取り組んだ。 ○整備事業進捗率 目標80%、実績75%		2,919	

(単位：千円)

No.98	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	鳴門ウチノ海総合公園活用推進事業	鳴門ウチノ海総合公園を育てる会との連携により、公園の適正な管理と利用促進を図る。	4,769	
	担当課：公園緑地課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○総合公園季節イベントなどの開催 「鳴門ウチノ海総合公園を育てる会」と連携を図り、子ども達の主体的な体験学習や親子のふれあいの場を提供するイベントを積極的に行った。 ○活動（イベント等）開催件数 目標9件、実績9件		3,750	

【O3 生活排水対策の推進－(1)公共下水道事業の推進】

(単位：千円)

No.94	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住2-2-④	公共下水道の整備を進め、地域の生活環境や公共用水域の水質改善を図る。	305,775	
	公共下水道整備事業（汚水）		最終事業費 (468,444)	うち次年度への繰越分 『157,837』
	担当課：下水道課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	<H29年度の取り組み> ○第2期事業区域の整備（桑島、斎田、黒崎地区） 国庫補助金（社会資本整備総合交付金）を活用して、下水道整備に係る管渠築造工事・舗装復旧工事を実施した。 ○下水道普及率 目標9.8%、実績9.7%		310,607	うち前年度からの繰越分 『162,759』

【O3 生活排水対策の推進－(2)公共下水道水洗化率の向上】

(単位：千円)

No.95	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦		下水道接続費用の助成や接続に係るアドバイスや事務手続き等のサポートを行い、下水道の普及・促進を図る。	17,000	
	下水道普及促進事業			
	担当課：下水道課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○下水道接続費用の助成 ○普及促進員の戸別訪問によるサポート 下水道接続費用の助成を行った。供用開始区域内の市民に、普及促進員による戸別訪問等を通して、下水道の接続に係る助成制度の内容を説明し、下水道加入率の向上に努めた。 ○水洗化率（人口） 目標32.7%、実績38.1%		14,825	

【O3 生活排水対策の推進－(3)合併処理浄化槽の普及促進】

(単位：千円)

No.96	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	住2-2-⑥	合併処理浄化槽の普及・促進を図り、河川等の水質汚濁の主要な原因となる未処理生活雑排水を減らして、河川等の水質改善を図る。	10,629	
	合併処理浄化槽普及促進事業			
	担当課：下水道課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
未達成	<H29年度の取り組み> ○合併処理浄化槽への転換費用の助成 合併処理浄化槽への転換に係る費用の一部を助成した。 また、市内量販店において県環境技術センターと連携し、水環境の改善・浄化槽の転換・維持管理に関するパンフレット等を配布するなど、普及活動を行った。 ○転換補助基数 目標29基、実績14基		5,016	費用面での負担や設置スペースの確保等、様々な制約があること等が合併処理浄化槽への転換基数が少ない原因であると思われる。転換費用の助成や広報啓発活動により一定の効果はあったものと考えられるが、目標を達成するまでには至らなかった。

【04 自然環境に配慮した水辺空間の整備－(1)河川整備】

(単位：千円)

No.92	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	住2-2-⑥	住宅地域内の素堀排水路周辺の生活環境の改善や災害時の浸水対策のために、水路の整備を推進する。	11,000	
担当課 土木課				
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり		<H29年度の取り組み> ○三ツ石地区排水路改良工事 ○アイノ水尾川河川改良工事 など 三ツ石地区排水路改良工事やアイノ水尾川河川改良工事などを実施した。 ○累計施工延長 目標2,400m、実績2,436m	10,999	

【04 自然環境に配慮した水辺空間の整備－(2)水辺環境の保全と再生】

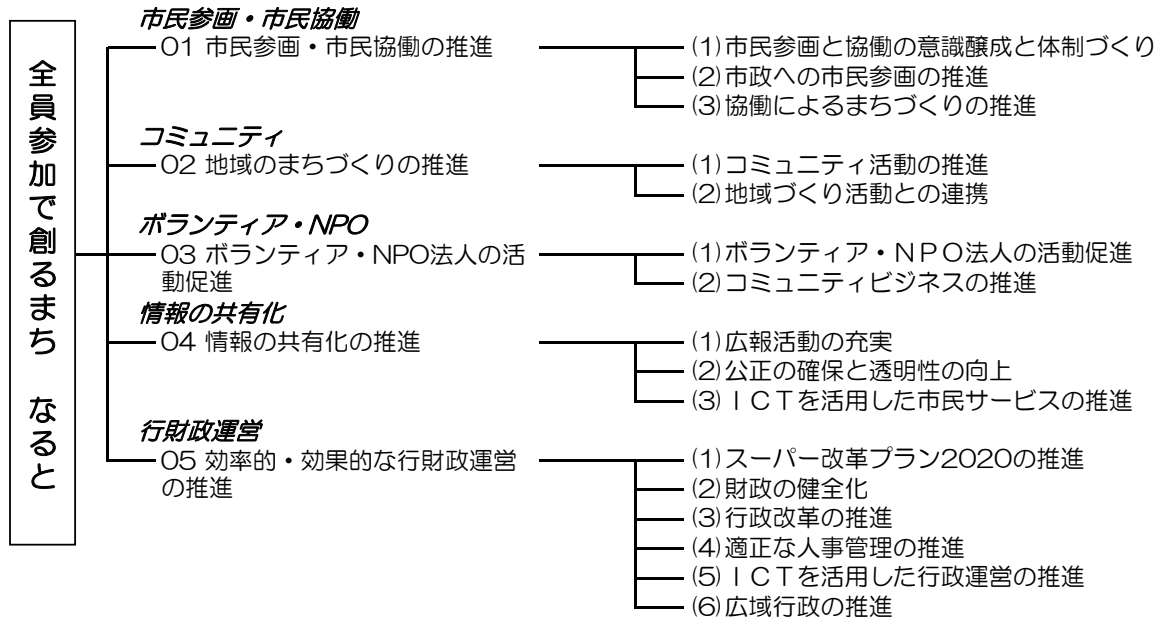
(単位：千円)

No.46	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	水域環境改善・浄化対策事業	生活雑排水等で汚濁が進む河川や水路の水質調査を実施し、市民とともに河川等の水質改善に取り組む。	3,030	
担当課 環境政策課				
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり		<H29年度の取り組み> ○河川等の水質調査の実施 ○EM活性液培養装置の貸与 ○EM活性液培養資材の提供 城見橋・木津神橋付近の公共用水域で毎月水質調査を実施するとともに、市内各所における年1回の市内水質総合調査を実施した。 各自治振興会等にEM培養装置の設置を働きかけたほか、黒崎地区において機器を更新した。また、市民団体等と新池川の水辺環境改善事業に取り組んだ。 ○EM培養装置貸与団体地区数 目標9箇所、実績8箇所	1,881	

第4章 おおきく躍動みんなで創るまちづくり

第1節 全員参加で創るまち なんと

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【01 市民参画・市民協働の推進—(1)市民参画と協働の意識醸成と体制づくり】

(単位：千円)

No.8	事務事業名	事業概要	事業費	備考
新	市制施行70周年記念事業	市制施行70周年の節目を市民全体でお祝いし、鳴門市への愛着と誇りを高める。 市民に市政への参画意欲を抱いていただき、鳴門市の魅力を再確認、再認識できる機会とする。	2,385	
	担当課：秘書広報課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
完了	<H29年度の取り組み> ○記念式典の開催 ○「10年後の未来への手紙」の実施 市制施行70周年記念式典を市文化会館で実施したほか、特別事業として、市文化会館で落語家「桂文枝」さんの創作落語や「10年後の未来への手紙」を実施した。 また、70周年記念パンフレットの配布や、市公式ウェブサイトにて70周年特設ページを設けるなど、市制施行70周年のPRを行った。 ○70周年記念事業の実施 目標 事業実施、実績 事業実施		2,240	

(単位：千円)

No.20	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	魅1-3-③	地方が成長する活力を取り戻せるよう、人口減少対策を実施するため、本市における地方版総合戦略を推進する。	3,000	
総合戦略推進事業				
担当課：戦略企画課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○総合戦略に掲げる個別事業の検討及び推進 四国のゲートウェイ拠点施設整備基本計画の調査検討や市内サイクリスト通行量調査などを実施した。 また、平成28年度に調査検討を行った各事業の実施に着手した。 ○事業実施数 目標4件、実績4件		1,309	

【01 市民参画・市民協働の推進－(3)協働によるまちづくりの推進】

(単位：千円)

No.30	事務事業名	事業概要	事業費	備考
戦	人3-1-①	自治基本条例の理念に基づき、NPO法人やボランティア団体等が行う主体的なまちづくり活動を支援するとともに、市民等と行政による協働のまちづくりを推進する。	5,696	
市民協働のまちづくり推進事業				
担当課：市民協働推進課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○We Loveなるとまちづくり活動応援補助金の拡充による市民の自主的活動の支援 ○まちづくり団体の活動に対するサポート ○協働拡充に向けた環境整備 ◎鳴門市花いっぱいのもちづくり事業の実施 「We Loveなるとまちづくり活動応援補助金」については、前年度に引き続き行政提案型部門と市民提案型部門を設けて、市民活動団体による地域の課題解決に向けての支援を行った。 SNS等を活用し、市民の主体的なまちづくりに関する情報発信を強化し、市民の主体的なまちづくり活動のサポートを行った。 また、市内各地において花の育成・飾花を行う鳴門市花いっぴいのまちづくり事業を実施した。 ○市民との協働事業数 目標150事業、実績161事業		5,004	

【02 地域のまちづくりの推進－(1)コミュニティ活動の推進】

(単位：千円)

No.31	事務事業名	事業概要	事業費	備考
		各地区の実情や特色などに合わせた地域住民による主体的な地域づくりを支援するため、地区自治振興会との連携を促進する。	11,004	
自治振興会連携促進事業				
担当課：市民協働推進課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○地域づくり事業への支援 ○自治振興会相談業務の実施 各地区自治振興会に「地域づくり事業活性化補助金」を交付するとともに、活動・行事等の情報発信を行い各地区におけるまちづくり活動を支援した。 地区自治振興会会長会を開催し、地域が抱える課題等の把握・情報交換に努めた。また、町内会への加入率向上のため、窓口で加入促進パンフレットを配付したほか、不動産業者を通じ、契約者に当該パンフレットを配付し加入を呼びかけた。 ○地区自治振興会と協働して実施している事業 目標20件、実績24件		11,004	

(単位：千円)

No.32	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	コミュニティ助成事業	地域の伝承文化の継承を通じて、コミュニティ活動の充実と地域の活性化を促進するため、コミュニティ団体を支援する。	2,500	
担当課：市民協働推進課				
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	計画どおり	＜H29年度の取り組み＞ ○コミュニティ活動に必要な備品等の整備に対する支援 高島秋祭り実行委員会（神輿・屋台の修繕、衣装の新調）に対して助成を行うとともに、広報紙等で団体の活動等を紹介するなど、伝承文化を次世代に引き継ぐ活動を地域とともに実施した。 ○助成を受けた団体数（累計） 目標35団体、実績35団体	2,500	

【04 情報の共有化の推進－(1)広報活動の充実】

(単位：千円)

No.9	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	人3-1-② 広報なんと・テレビ広報 充実事業	より一層読みやすく見やすい魅力ある広報紙とテレビ広報番組づくりを進め、市からの行政情報などをわかりやすく市民に周知する。	12,235	
担当課：秘書広報課				
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	計画どおり	＜H29年度の取り組み＞ ○魅力的な広報紙づくり ○テレビ広報などの放映 広報なんとでは、広報戦略プランに基づき、より正確かつ分かりやすい情報を提供するため、行政用語を平易な言葉に言い換えたり、イラスト、写真の適切な使用など、受け手の目線に立った広報紙の作成に努めた。 テレビ広報では、新コーナー「鳴門70年のあゆみ」を放送し、市制施行70周年の祝賀ムードを高めた。 また、若い世代の声を紙面・番組に反映させるため、鳴門教育大学の学生2名を広報モニターに委嘱した。 ○広報モニターの肯定的評価割合 目標70%、実績84.8%	12,050	

【04 情報の共有化の推進－(2)公正の確保と透明性の向上】

(単位：千円)

No.1	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	情報公開・個人情報保護 事務	公正で開かれた市政の推進のため、より利用しやすい情報公開制度の実現を図るとともに、個人情報保護制度の適切な運用に努める。	1,016	
担当課：総務課				
進捗状況		平成29年度実施内容	決算見込額	計画通りできなかった理由
	計画どおり	＜H29年度の取り組み＞ ○開示請求等に対する情報開示 ○適正文書管理の推進 ○情報公開・個人情報保護審査会の開催 情報公開84件、保有個人情報8件（簡易開示含む）の開示請求に対し、開示等を行うとともに、情報公開に係る8件の諮問案件及び個人情報取扱事務に係る1件の諮問案件について審査するため、情報公開・個人情報保護審査会を開催した。 また、ファイリングシステムの適正な維持管理のため、文書の引き継ぎ、書庫整備等に取り組んだ。 ○市民意識調査における行政運営についての満足度 目標11.4%、実績13.7%	1,008	

(単位：千円)

No.4	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	入札改革推進事業	発注の透明性の向上や競争性・公平性の確保を図るため、入札改革を推進する。	3,611	
担当課：契約検査室				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○工事等電子入札の推進 ○物品等応募型入札の推進 建設工事・コンサル業務においては、電子入札を継続し、金額や内容に応じて、指名競争入札又は制限付一般競争入札における執行を継続した。また、指名競争入札の応札者が1者の場合について、指名審査委員会です承された案件に限り、1者のみでも有効とする取扱いを継続した。 物品等においては、内容等に応じて応募型指名競争入札又は制限付一般競争入札による執行を継続した。 ○工事等の電子入札の割合 目標100%、実績100%		2,998	

(単位：千円)

No.21	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	行政評価推進事業（市民等による事業評価事業）	効率的で効果的な行政運営の推進と透明性を確保するため行政評価を行うとともに、市民等のアイデアや意見を、市の事業改善の一助とする事業評価事業を行う。	191	
担当課：戦略企画課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○実施計画掲載事業に対する行政評価の実施 ○市民による事業評価の実施 総合計画実施計画全事業を対象に行政評価を行うとともに、外国人による事業評価事業を行った。 ○行政評価実施事務事業数 目標151件、実績151件		126	

【04 情報の共有化の推進－(3) ICTを活用した市民サービスの推進】

(単位：千円)

No.2	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	電子申請等共同受付システム構築事業	行政サービスの向上と行政事務の効率化・高度化のため、オンラインによる申請・届出システムを確立する。	571	
担当課：総務課				
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
未達成	<H29年度の取り組み> ○申請の受付 ○申請・届出メニュー増加に向けた検討 手続件数の増加に向け、電子申請に適する手続きについて調査を行い、既存の手続きに関してもより利用しやすいものとなるよう見直した。 ○電子申請・届出利用件数 目標220件、実績155件		571	ふるさと納税ポータルサイトの普及により、ふるさと納税手続きに係る電子申請の利用が大幅に減少したため。

【05 効率的・効果的な行財政運営の推進－(1)スーパー改革プランの推進】

(単位：千円)

No.23	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	スーパー改革プラン推進事業	スーパー改革プラン2020の進捗管理を行い、市の全部門の全体最適を考慮しながら、財政健全化や行政運営の効率化、市民協働の推進などに取り組む。	—	
	担当課：財政課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○スーパー改革プラン2020の進捗管理 計画の進捗管理を通じて、各担当課との情報共有を図るとともに、鳴門市行政改革推進本部において、行財政改革の推進に向けた課題等について議論を行った。 また、予算編成過程においても、計画に掲げる中期財政収支見通しや財政健全化指標に留意しつつ、本市の将来をしっかりと見据えた未来志向のまちづくりを着実に推進できる予算となるよう努めた。 ○普通会計基金残高 目標2,317百万円、実績2,995百万円		—	

【05 効率的・効果的な行財政運営の推進－(2)財政の健全化】

(単位：千円)

No.7	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	市税徴収率向上対策事業	主要財源の安定的な確保及び税負担の公正・公平性を確保するため、課税客体の適正な把握に努めるとともに、滞納整理・滞納処分を進める。	14,108	
	担当課：税務課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○口座振替加入の促進 ○滞納整理の推進（徳島滞納整理機構との連携による収入未済額の回収）など ○未課税家屋への調査及び課税の推進 納税者に郵送用口座振替依頼書を配布し、口座振替加入者の増加を図った。 市税徴収員の個別訪問による納付催告を実施するとともに、滞納整理では、税務調査による担税力の把握及び滞納処分を実施し、高額・悪質案件については徳島滞納整理機構と連携の上、未済額の回収に努めた。 未課税家屋の調査を実施し、税負担の公平性確保に努めた。 ○市税徴収率（現年＋滞繰） 目標93.6%、実績95.5%		11,170	

(単位：千円)

No.22	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 住1-2-⑥ 「ふるさと納税寄附金」推進事業	本市を応援したい、本市に貢献したいという気持ちを活かすことのできる、わかりやすい「ふるさと納税寄附金制度」の確立を図る。	63,158 最終事業費 (130,203)	
	担当課：戦略企画課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○パンフレット作成によるPR ○ポータルサイト受付窓口の拡充 記念品取扱品目を256種類（前年同月比101種）、記念品コースを17コース（前年度同月比5コース）に拡充したほか、パンフレットによるPRを行うとともに、ポータルサイト「ふるなび」に新規登録し、申立窓口の増加による寄附者の増加に努めた。 ○寄附金額 目標120,000千円、実績318,346千円		130,203	

(単位：千円)

No.24	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	統一的な基準による地方公会計制度導入事業	総務大臣要請を受け、固定資産台帳の整備や発生主義・複式簿記の導入（期末一括仕訳方式予定）を前提とした、統一的な基準による地方公会計制度に対応した財務書類を作成する。	3,613	
	担当課：財政課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
完了	<H29年度の取り組み> ○固定資産台帳の更新 ○統一的な基準に基づく財務書類の作成 平成28年度中に異動した資産を調査し、固定資産台帳の更新を行った。 平成28年度決算数値を用いた財務諸表を作成し、市公式ウェブサイト公表した。 ○統一的な基準による地方公会計制度の整備割合 目標100%、実績100%		3,613	

(単位：千円)

No.126	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	戦 モーターボート競走事業 健全経営安定化推進事業	ボートレース鳴門を将来にわたって、持続可能で健全な経営が可能な企業とするために、戦略的な経営改善等に取り組む。	284,292	
	担当課：ボートレース企画課・ボートレース事業課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○新アクションプランに基づく経営の健全化 ○第27回SGグランドチャンピオン競走の開催 ①SGグランドチャンピオン開催、各種イベントの実施。 ②プレイパークの一部設計完了及び一部着工。 ③地域開放型施設の活用及び利用促進。 ④イメージアップイベントの実施。 ⑤経営戦略アクションプランの実行。 OSG等ビッグレースの開催、経営戦略アクションプランの実行 目標100%、実績100%		229,236	

【O5 効率的・効果的な行財政運営の推進－(4)適正な人事管理の推進】

(単位：千円)

No.5	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	職員人財育成研修事業	職員削減のなかでも、より良い行政サービスが提供できるよう、「第3次鳴門市人財育成基本方針」に基づき、直面する課題に自主的・積極的に取り組む人材を育成する。	6,609	
	担当課：人事課		最終事業費 (6,976)	
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○自治大学校などへの派遣研修の実施 ○職員研修の計画的な実施 ○次年度に向けた研修プログラムの策定 「平成29年度研修概要」に基づき、各種の研修を実施した。公務員倫理の研修を実施するほか、自治大学校が女性の幹部候補養成に位置づけている課程に昨年度に引き続き、女性係長を派遣するとともに、市町村アカデミー、国際文化アカデミー及び四国地方整備局等の外部研修機関が実施する研修に職員を積極的に派遣した。 また、次年度に向けた研修プログラムを策定した。 ○アンケート中「よく理解できた」「概ね理解できた」の比率 目標90%、実績96%		6,976	

(単位：千円)

No.6	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	組織・機構の簡素合理化事業	地方分権の進展や諸制度の改変などを踏まえ、本市の財政健全化や市民ニーズに的確に対応できる、簡素で機能的な組織体制を構築する。	—	
	担当課：人事課			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
未達成	<H29年度の取り組み> ○必要に応じた組織・機構の見直し 各所属長及び部長に対して平成30年度の事務執行体制に関する調査・ヒアリングを実施した上で、鳴門市能率審議会に諮り、組織・機構の再編成を行った。 ○部・課等の削減数 目標1減、実績1増		—	職員数の削減に応じた組織のスリム化を図ることを念頭に置いているが、本市行政の諸課題や市民ニーズへの対応、組織の新設等による執行体制の強化等の措置が必要となる場合があり、この度の見直しにおいては、総合的に判断した上で、1課増となった。

【05 効率的・効果的な行財政運営の推進－(5) ICTを活用した行政運営の推進】

(単位：千円)

No.3	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	マイナンバー制度導入事業	マイナンバー制度に対応した情報システムの活用により、社会保障や税制度の効率性を高め、行政運営の効率化を図る。	4,086	
	担当課：総務課・情報化推進室・関係各課		最終事業費 (5,166)	
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
完了	<H29年度の取り組み> ○情報連携開始に向けたデータ整備 ○個別システムの改修 国の示したスケジュールに従い、最終テストや初期副本データの登録等を行い、本格運用を開始した。 ○全体システム対応工程に対する達成率 目標100%、実績100%		5,166	

(単位：千円)

No.11	事務事業名	事業概要	事業費	備考
	住3-1-② 電子自治体情報化戦略推進事業	情報化による業務の高度化や効率化を推進するため、鳴門市情報化計画「第5次なるとeプラン」に基づき、情報システムの全体最適化等を図る。	—	
	担当課：情報化推進室			
進捗状況	平成29年度実施内容		決算見込額	計画通りできなかった理由
計画どおり	<H29年度の取り組み> ○業務システムの効率的な連携の推進 ○情報セキュリティ対策の推進 自治体情報セキュリティ強靱化事業により3系統に分離した庁内ネットワークについて、並行運用期間を経て、本格運用を開始した。また、徳島県版自治体情報セキュリティクラウドの運用においては、徳島県等との連携を密に図りながら、適切な対応を行った。 「情報化投資事前協議書」等による情報化投資の一元管理体制の徹底を図り、全庁的な視点による効果的なICT投資の推進に努めた。 ○事前協議を経て全庁的な視点から実施した情報化投資の割合 目標100%、実績100%		—	